

2024年度春季卒業時アンケート

アンケート実施期間：2025年2月10日（月）～ 4月30日（水）

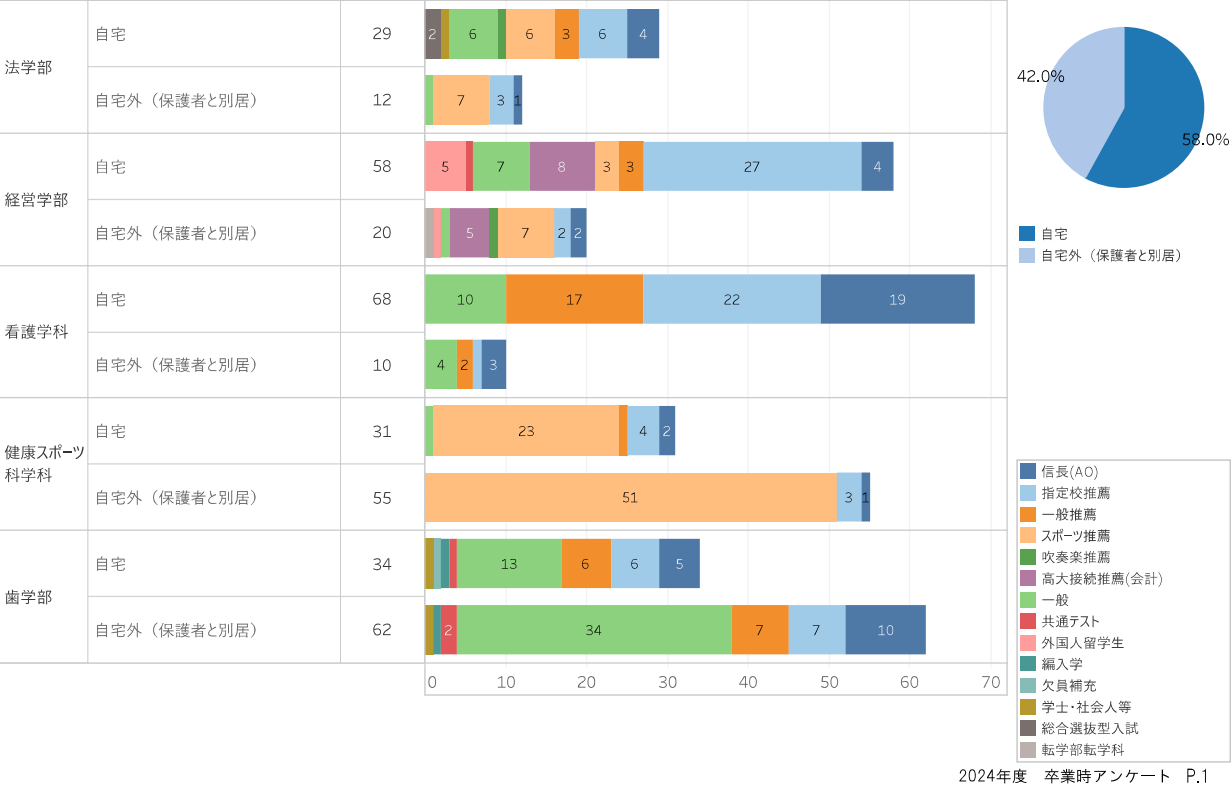
	卒業者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)
法学部	46	41	89.1
経営学部	85	78	91.8
保健医療学部			
看護学科	79	78	98.7
健康スポーツ科学科	91	86	94.5
歯学部	109	96	88.1
計	410	379	92.4

2025年9月2日

IR推進本部

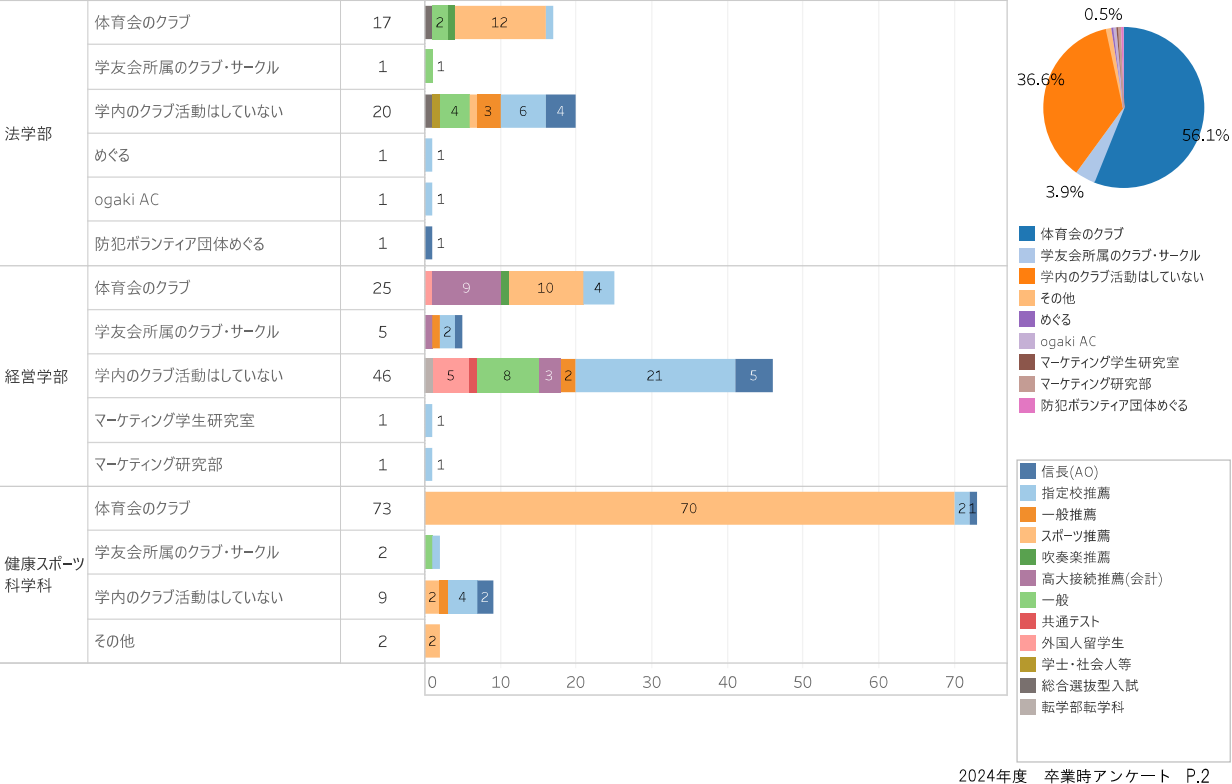
あなたのことについてお聞きます。

住居について入力してください。(住居)



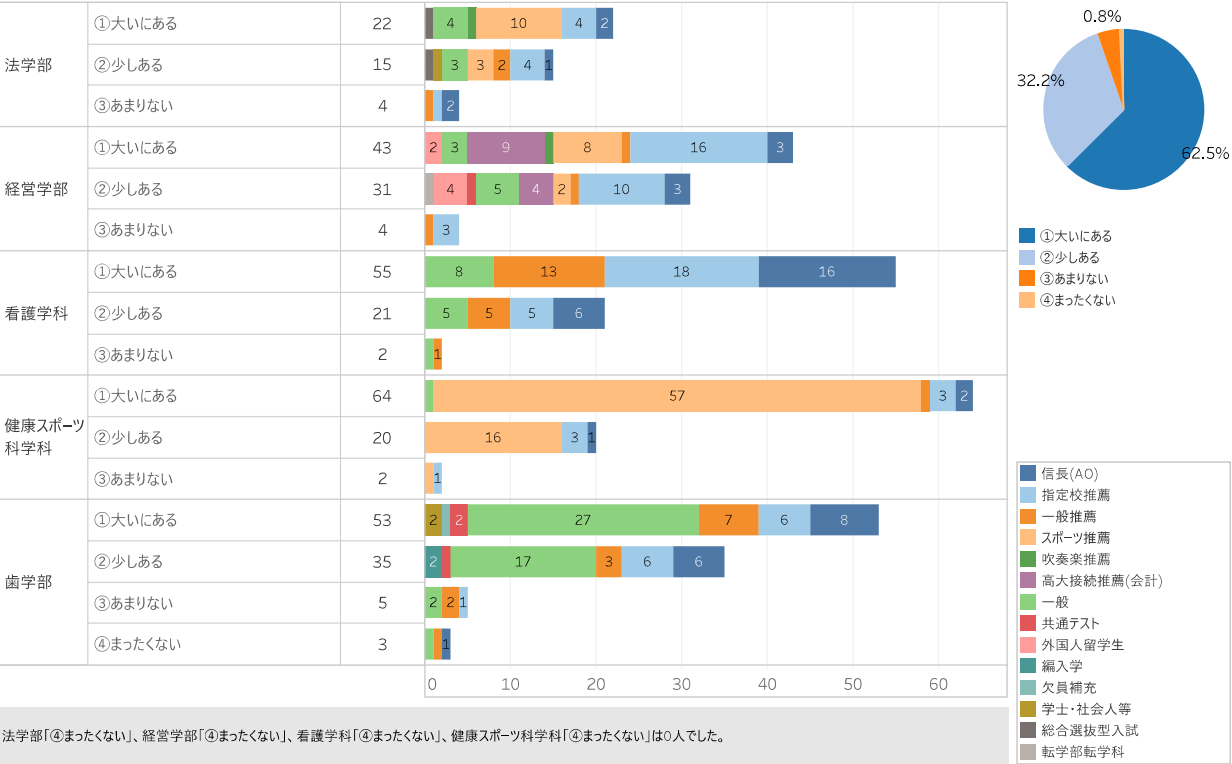
あなたのことについてお聞きます。

クラブ活動について入力してください。(クラブ活動)



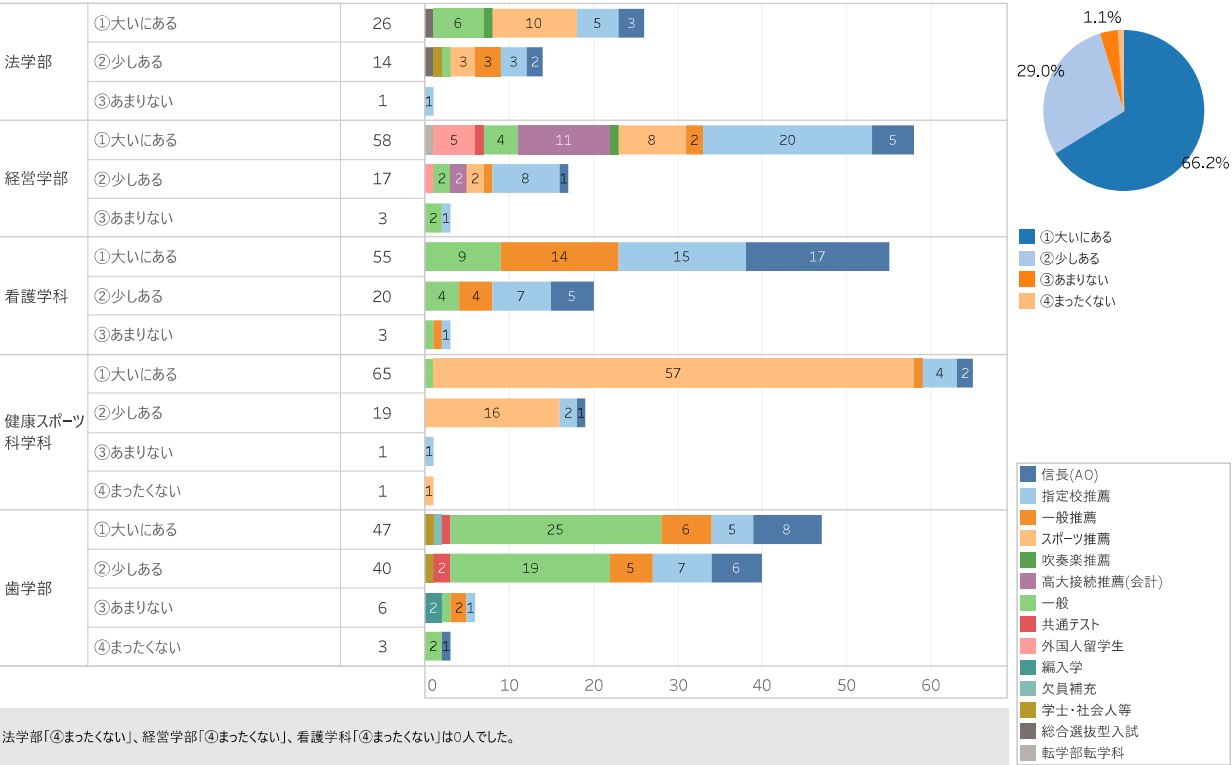
大学生活を全般的に振り返ってください。

達成感・充実感がありますか。(大学生活の達成感・充実感がありますか。)(大学生活の達成感・充実感)



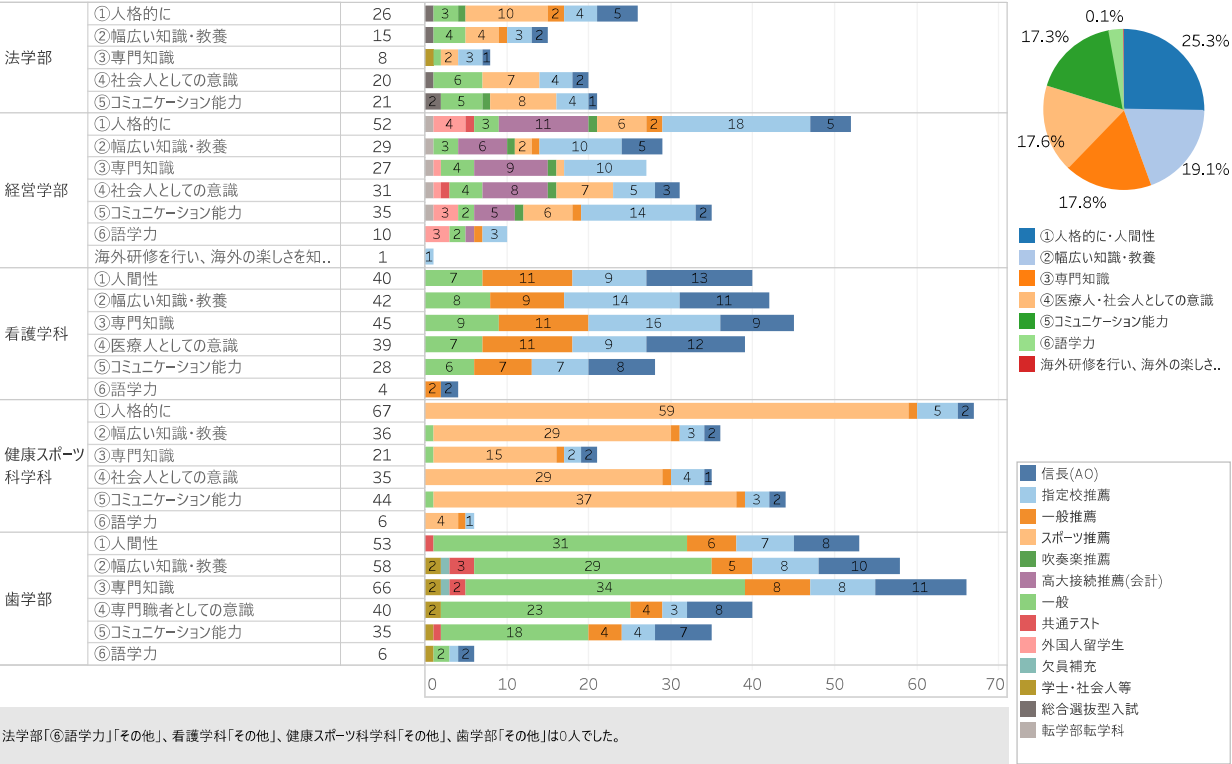
大学生活を全般的に振り返ってください。

入学時と比べて、人間的に成長したという実感はありますか。(人間的に成長したと感じますか。)



大学生活を全般的に振り返ってください。

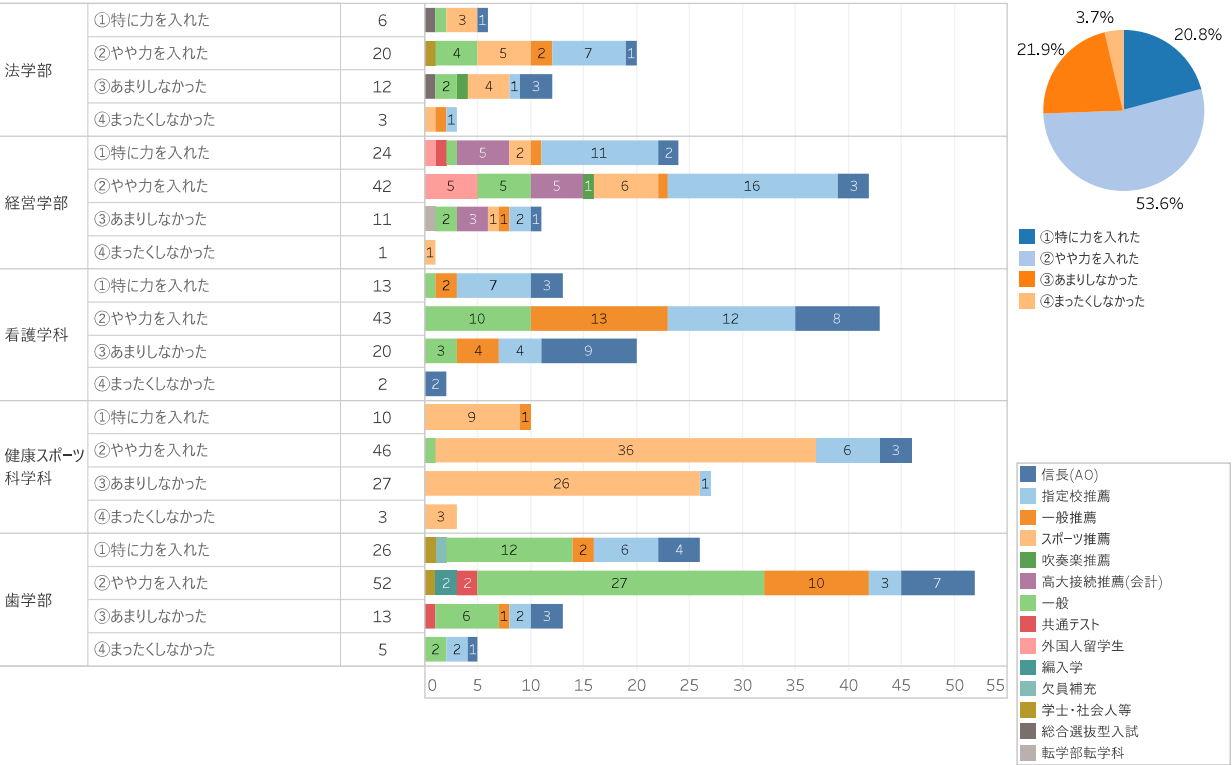
前の設問4で、「大いにある」「少しある」と答えた方は、どんなところが成長しましたか。（複数回答可） 他



2024年度 卒業時アンケート P.5

大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

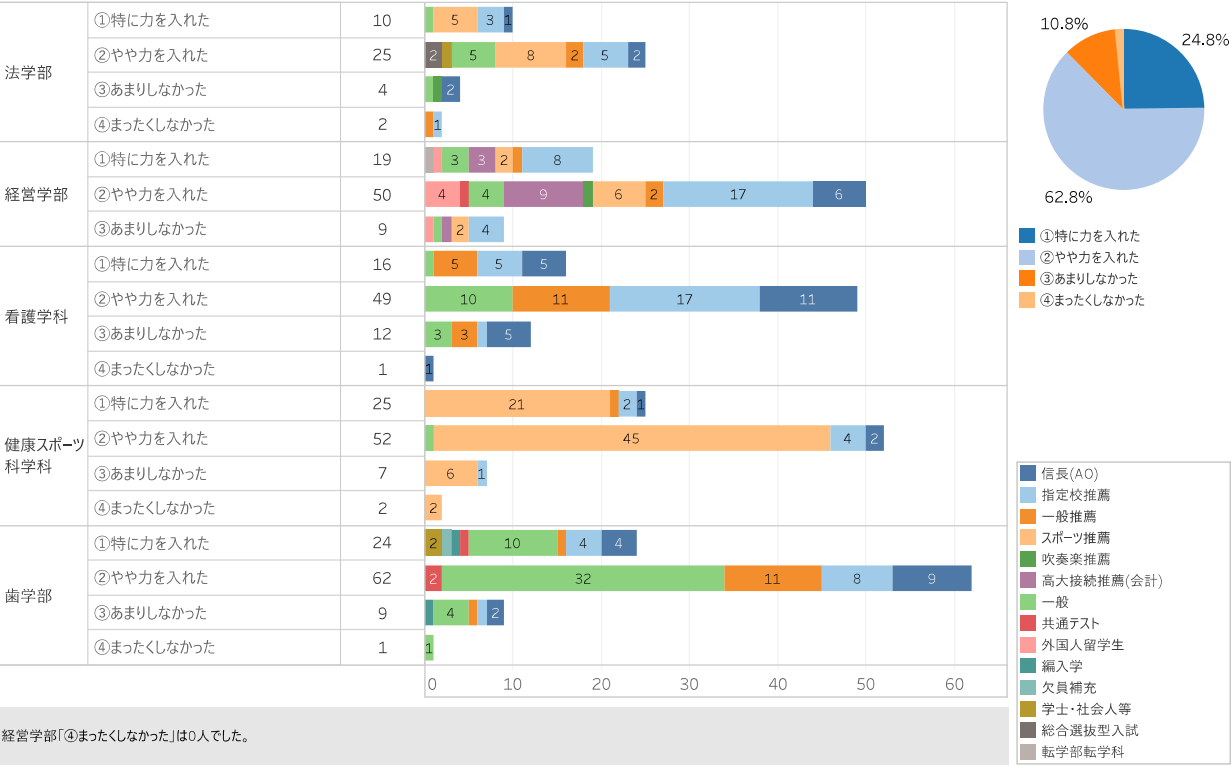
よい成績を取ることに



2024年度 卒業時アンケート P.6

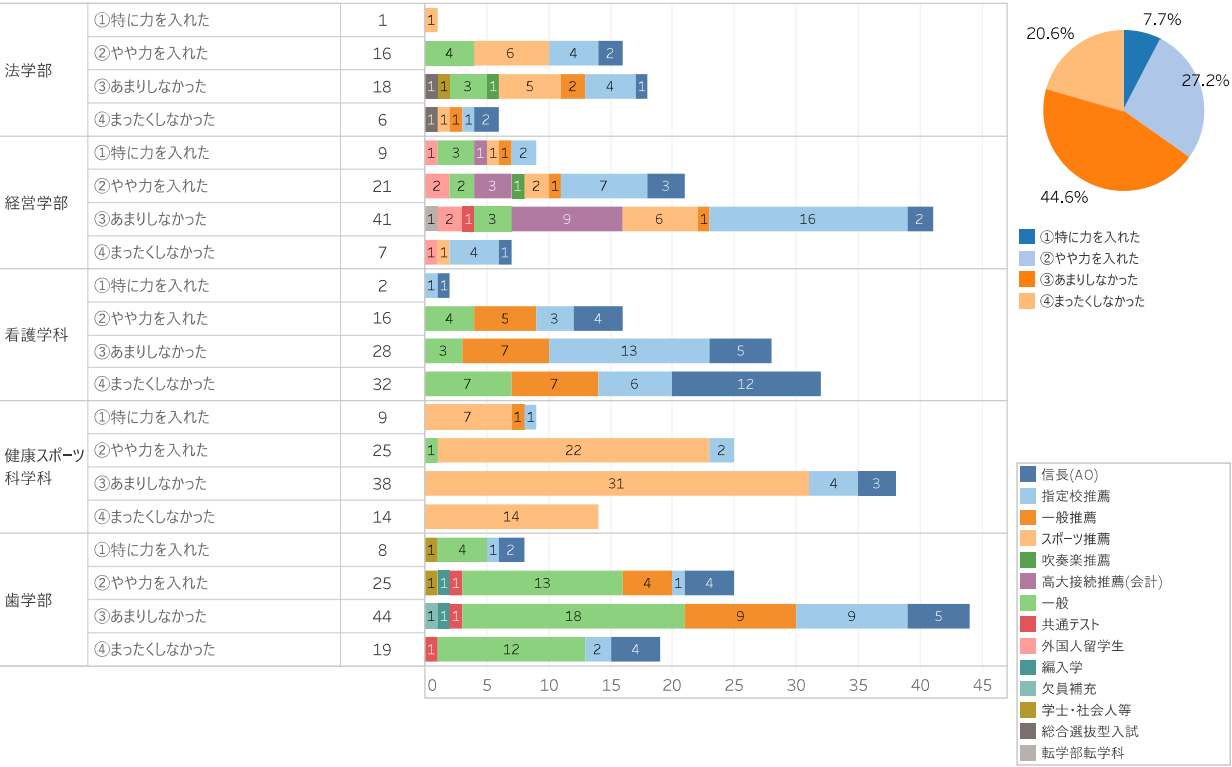
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

幅広く教養を身につけること



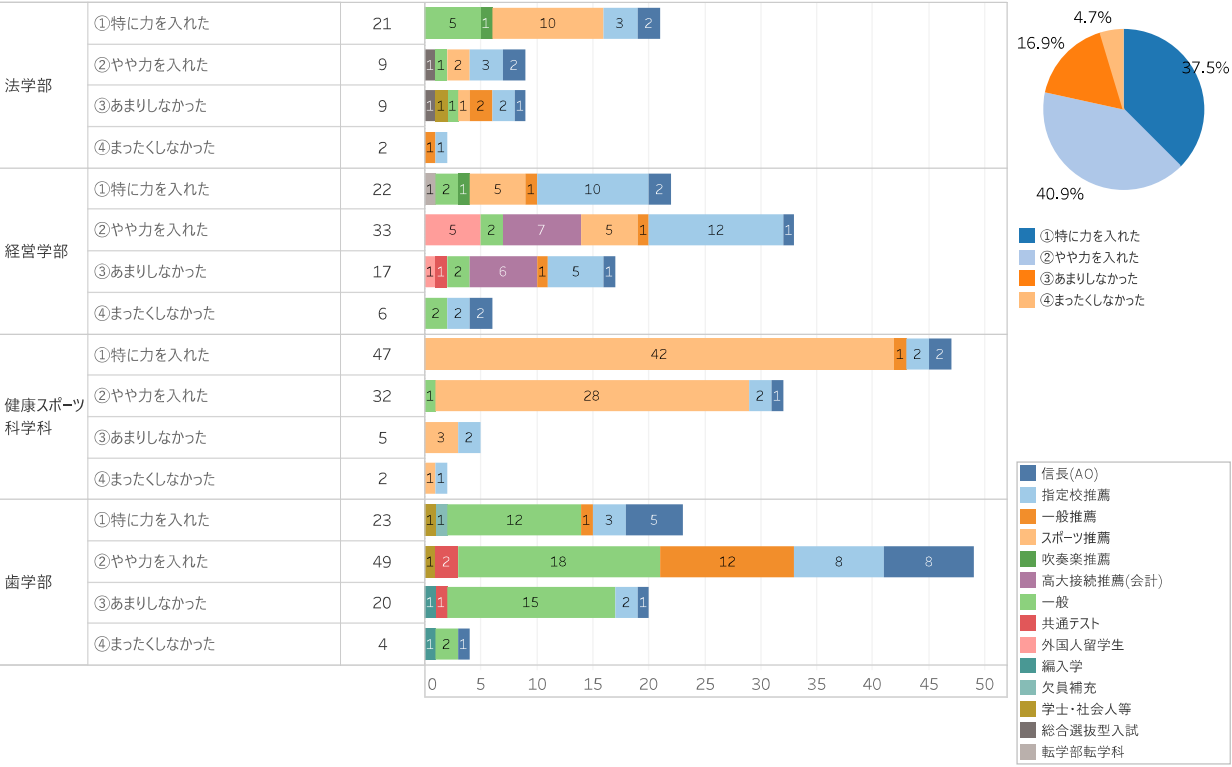
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

語学（英語）能力の向上



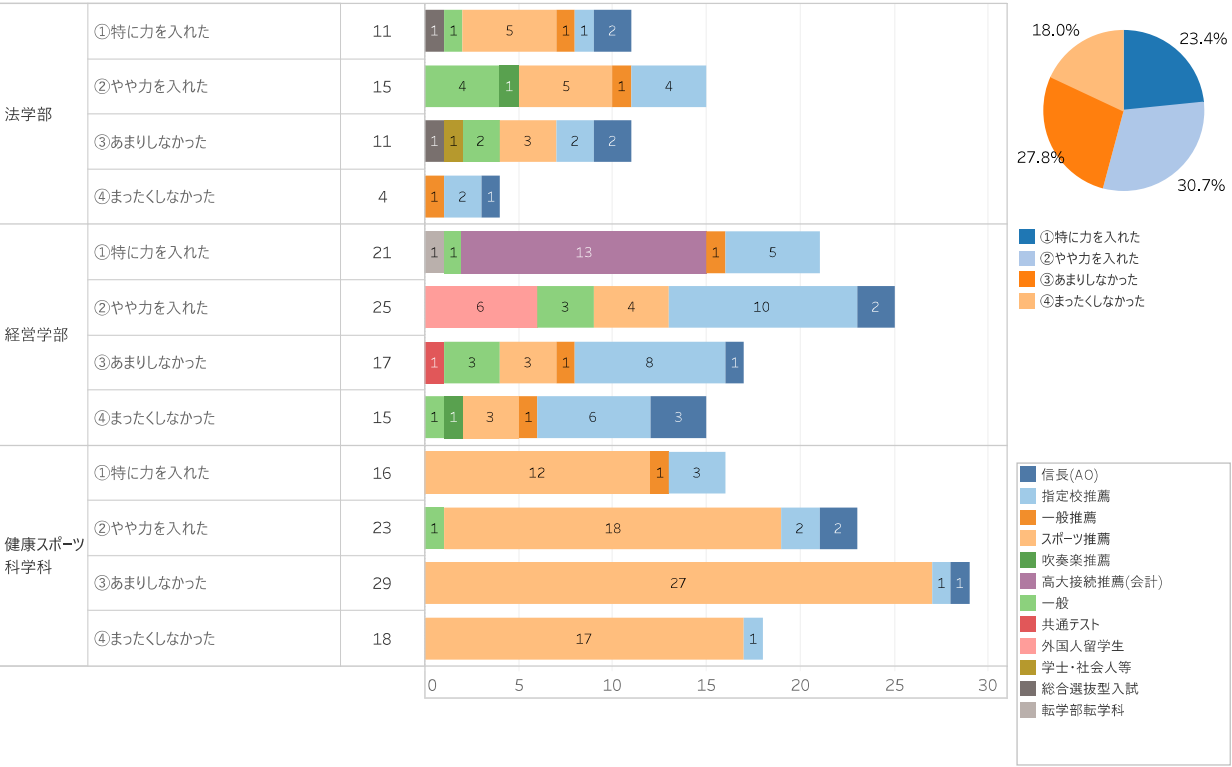
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

人間関係を広げること



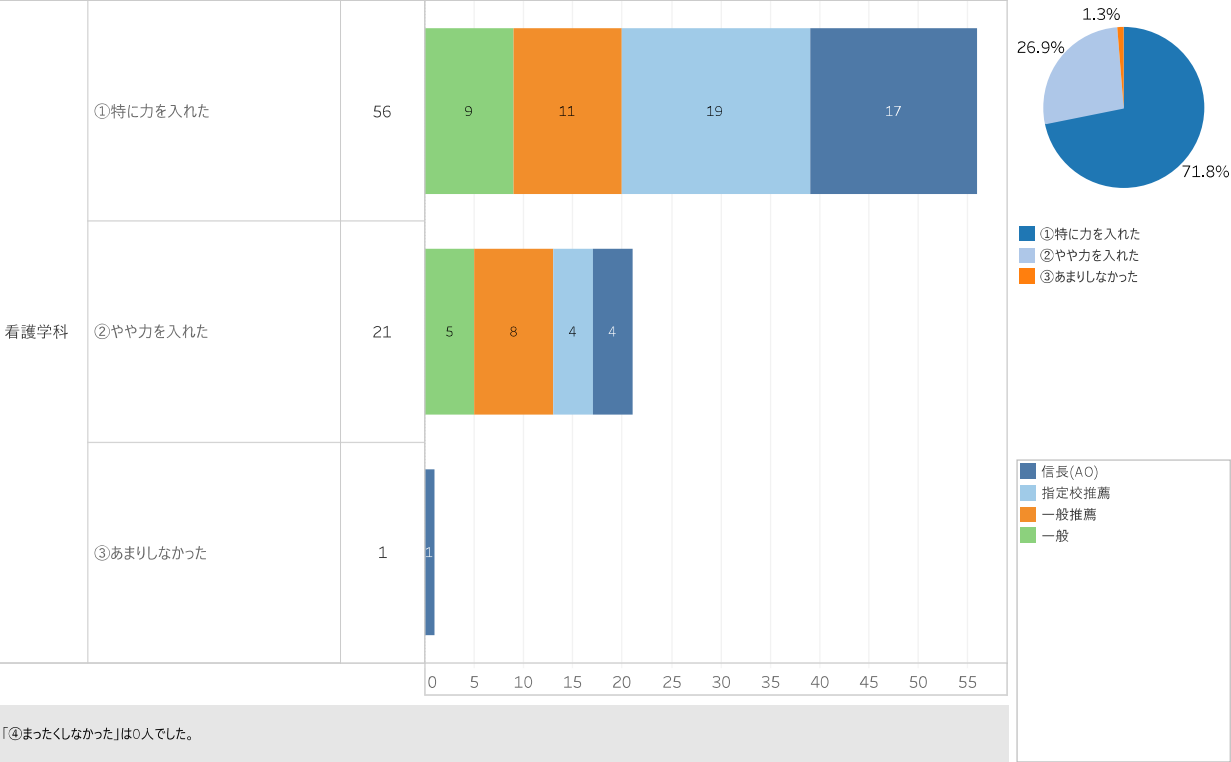
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

資格取得（公務員試験の勉強を含む）



大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

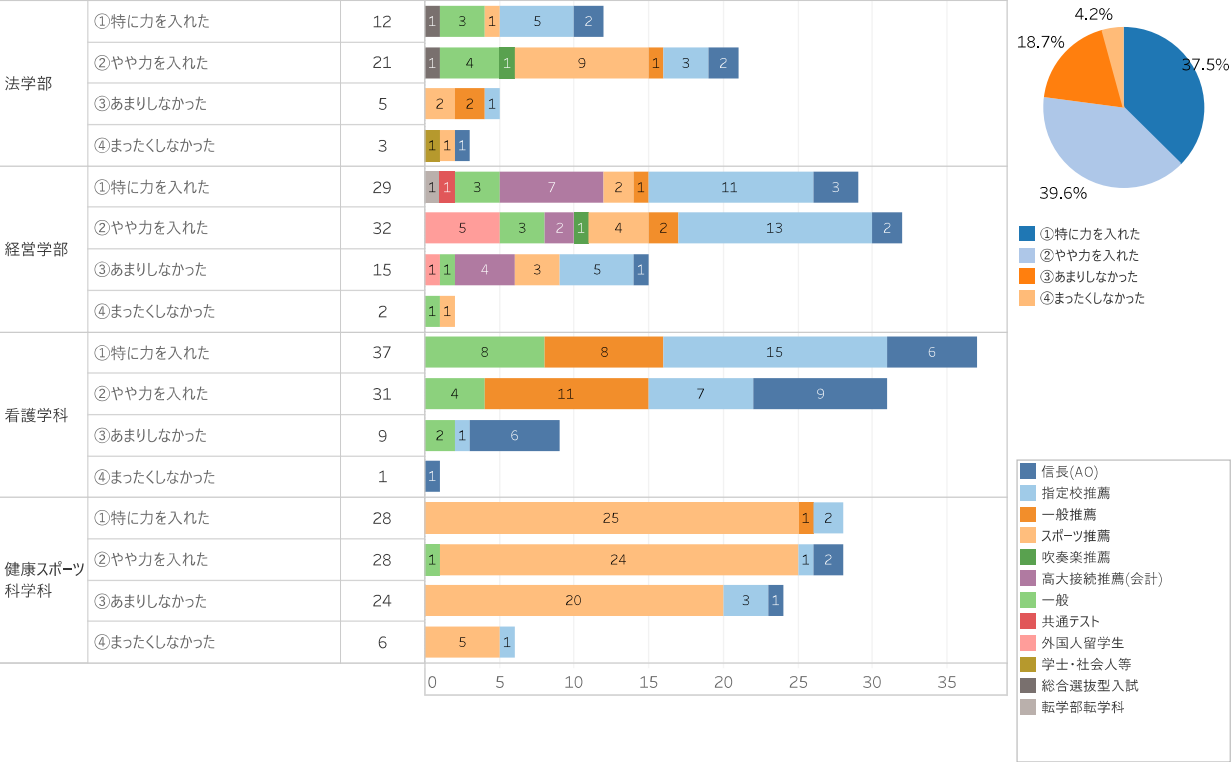
国家試験受験に関する勉強（看護師、保健師）



2024年度 卒業時アンケート P.11

大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

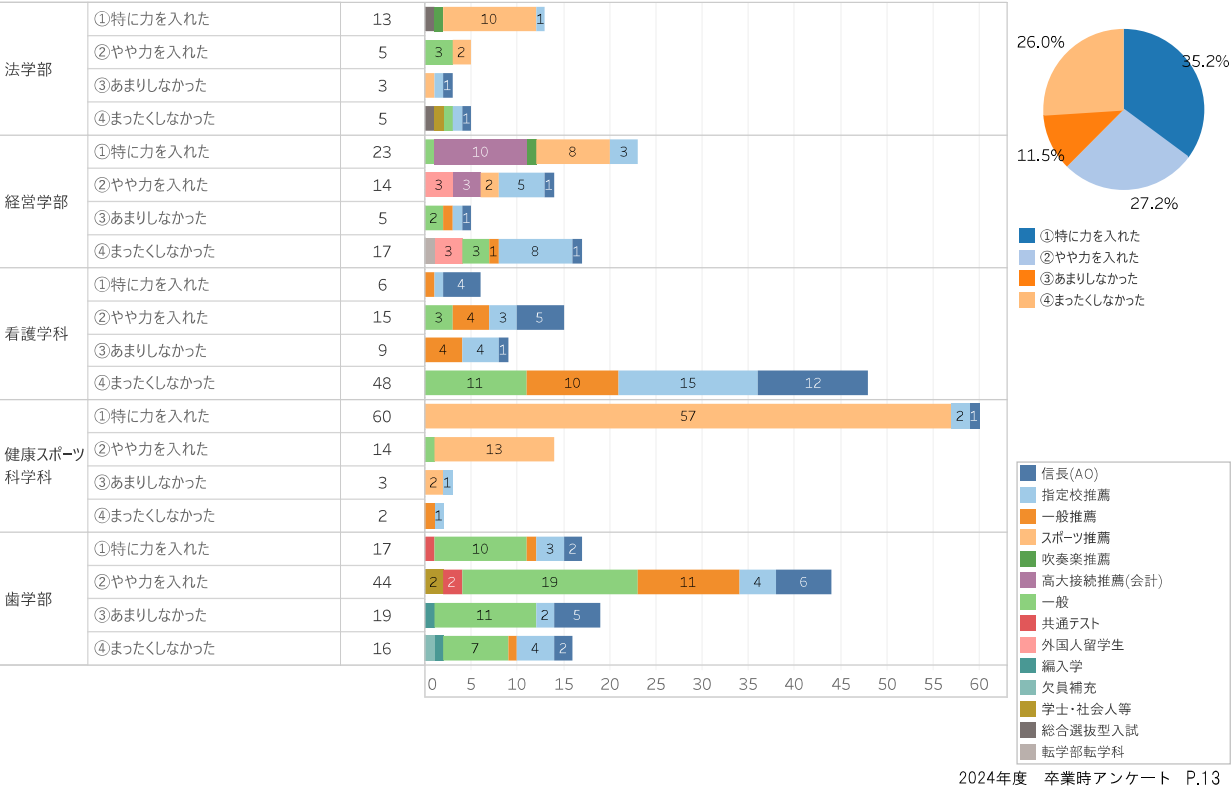
就職活動（インターンシップ参加を含む）



2024年度 卒業時アンケート P.12

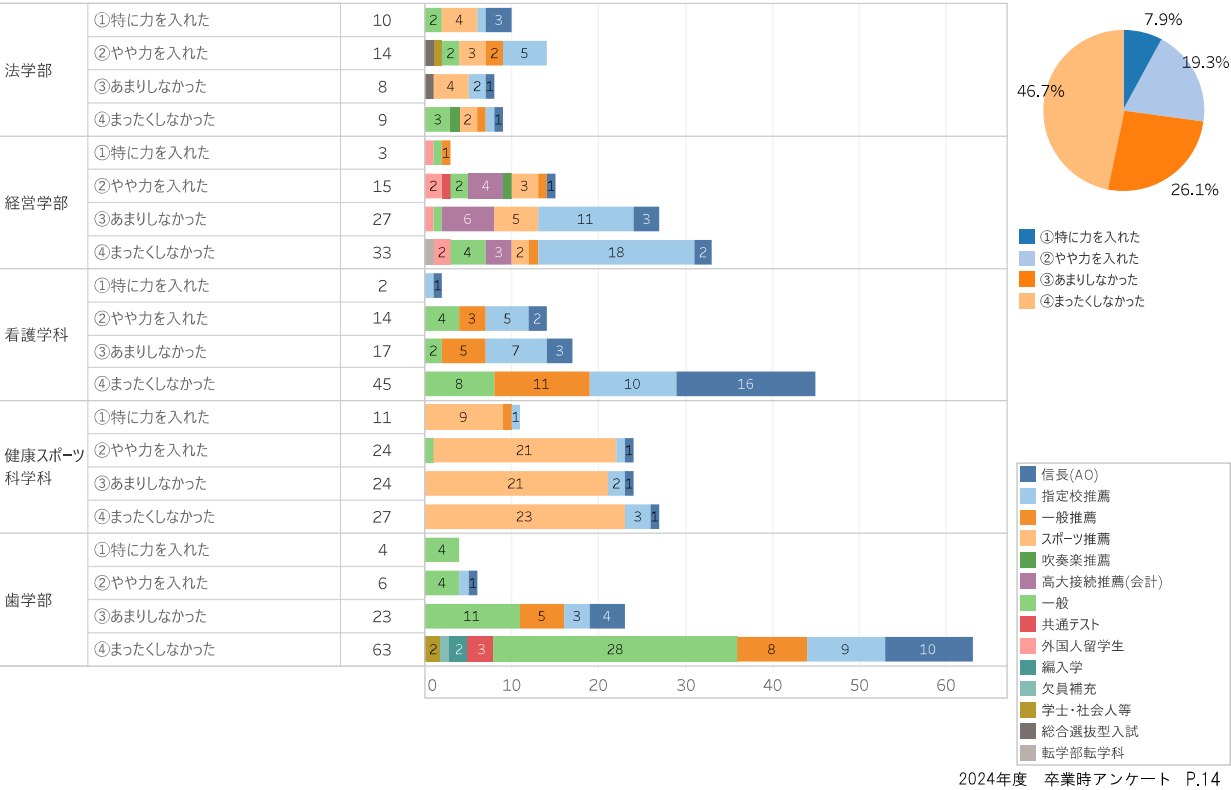
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

クラブ（体育会）活動やサークル活動（クラブ、サークルに入った人のみ）（クラブ活動やサークル活動）



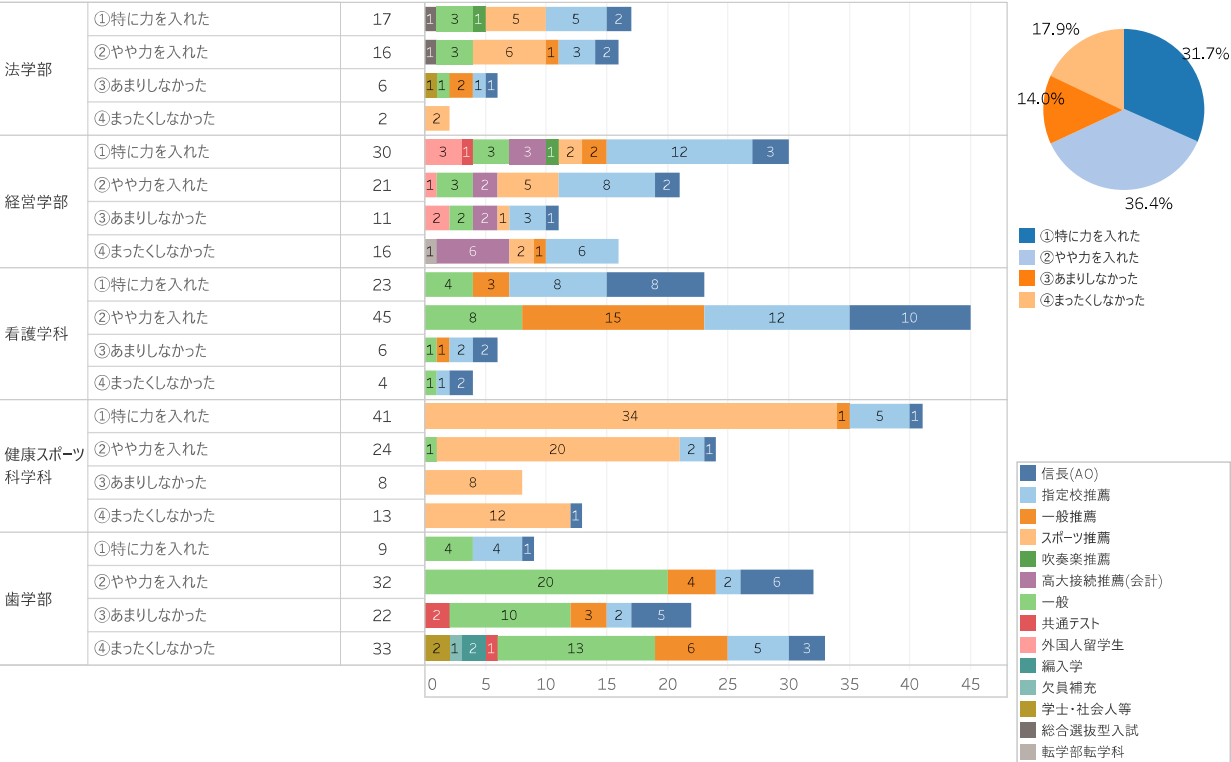
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

ボランティア活動



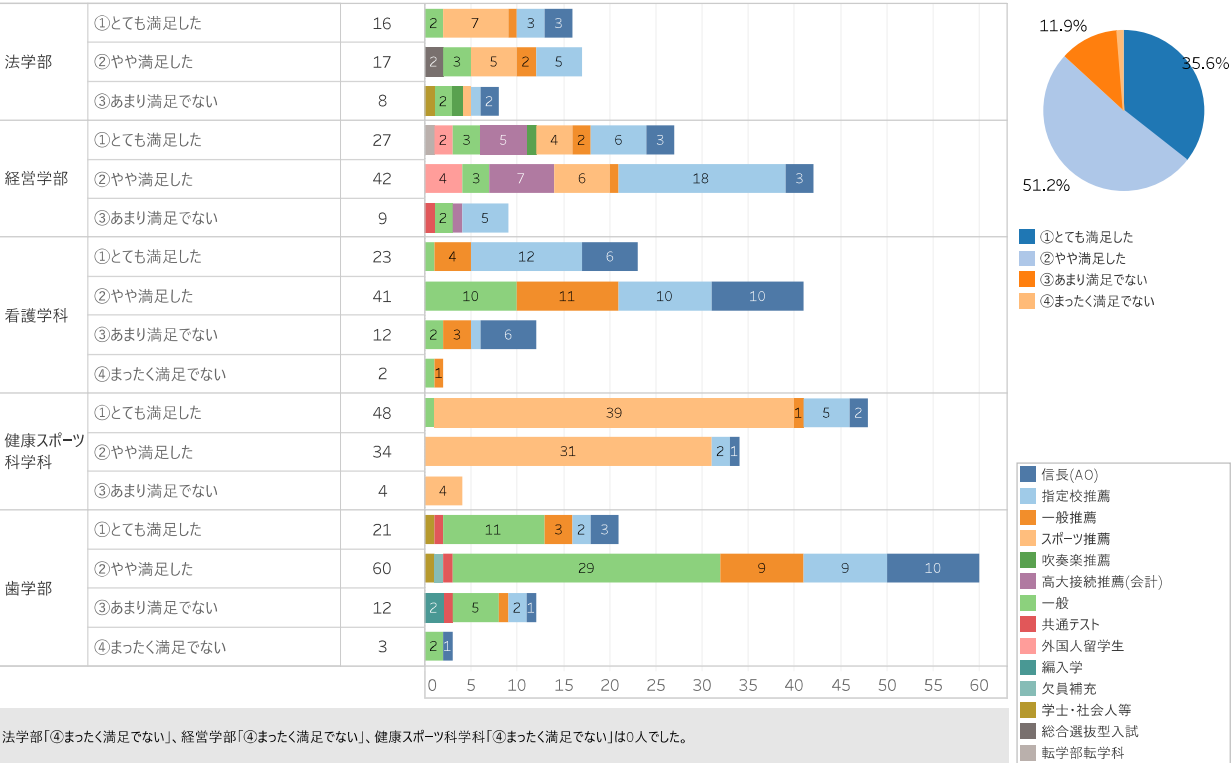
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

アルバイト



学生生活で満足できたものは何ですか。

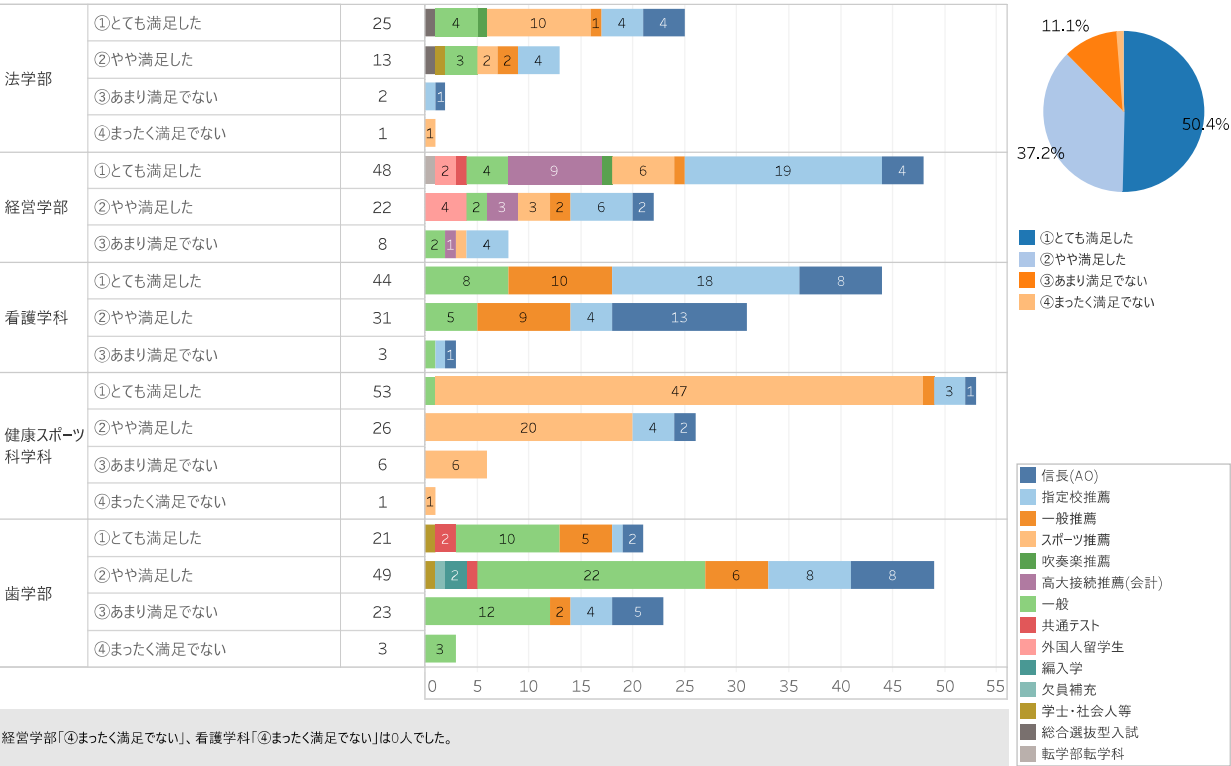
授業以外の勉強を大学がサポートする体制



法学部「④まったく満足でない」、経営学部「④まったく満足でない」、健康スポーツ科学科「④まったく満足でない」は0人でした。

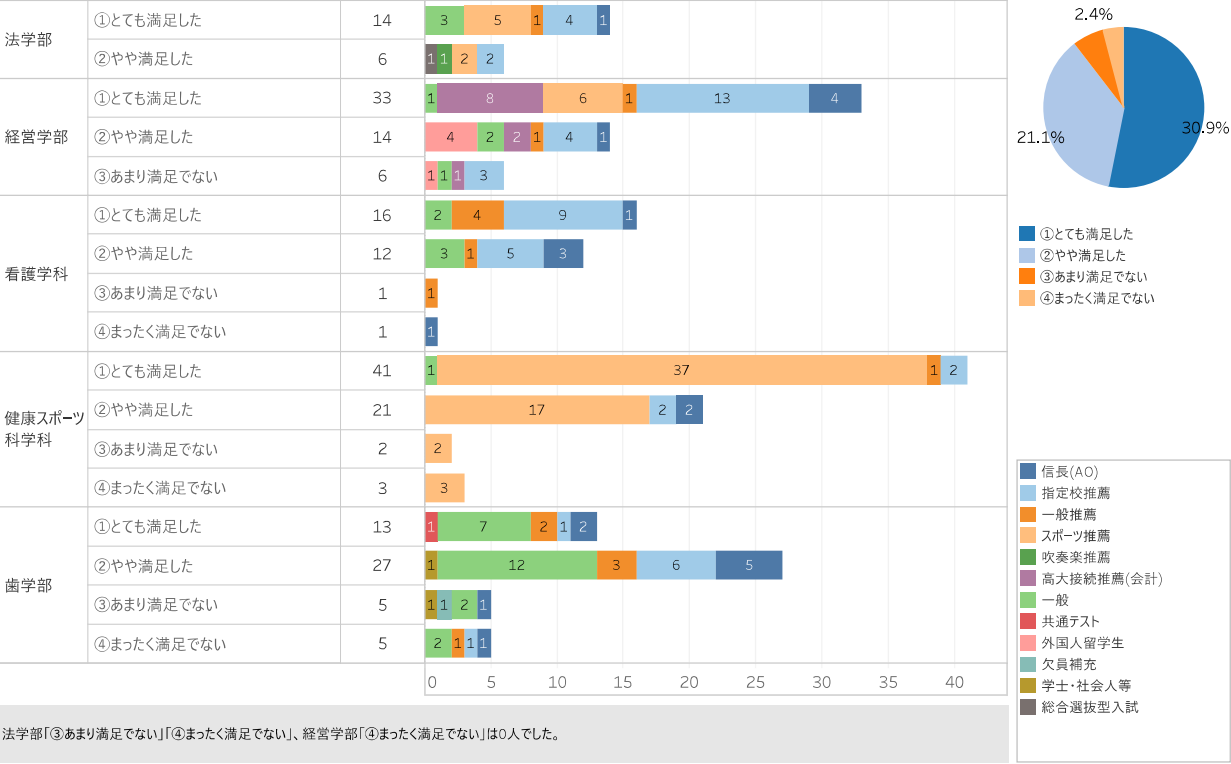
学生生活で満足できたものは何ですか。

就職活動を大学がサポートする体制(就職活動(マッチング)を大学がサポートする体制)



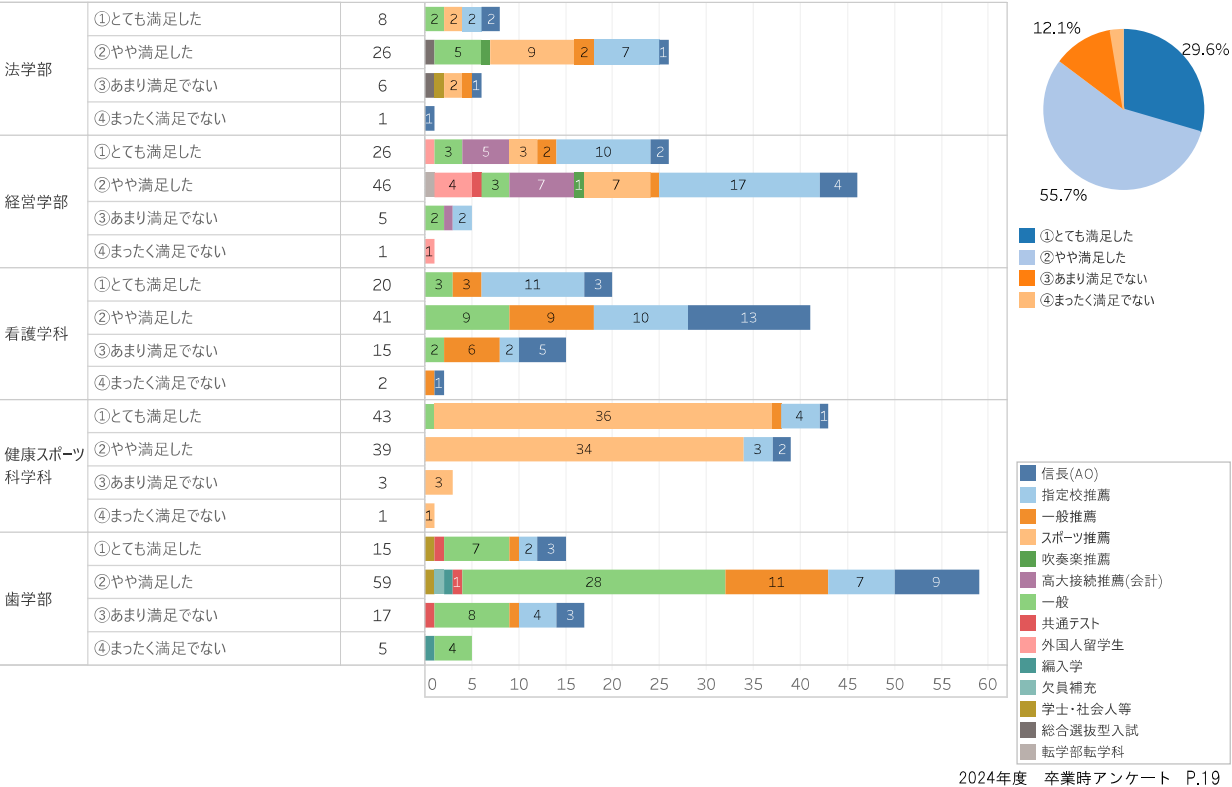
学生生活で満足できたものは何ですか。

大学独自の奨学金や資格取得支援金(大学独自の奨学金や朝日大学病院の奨学金)(利用した人のみ) 他



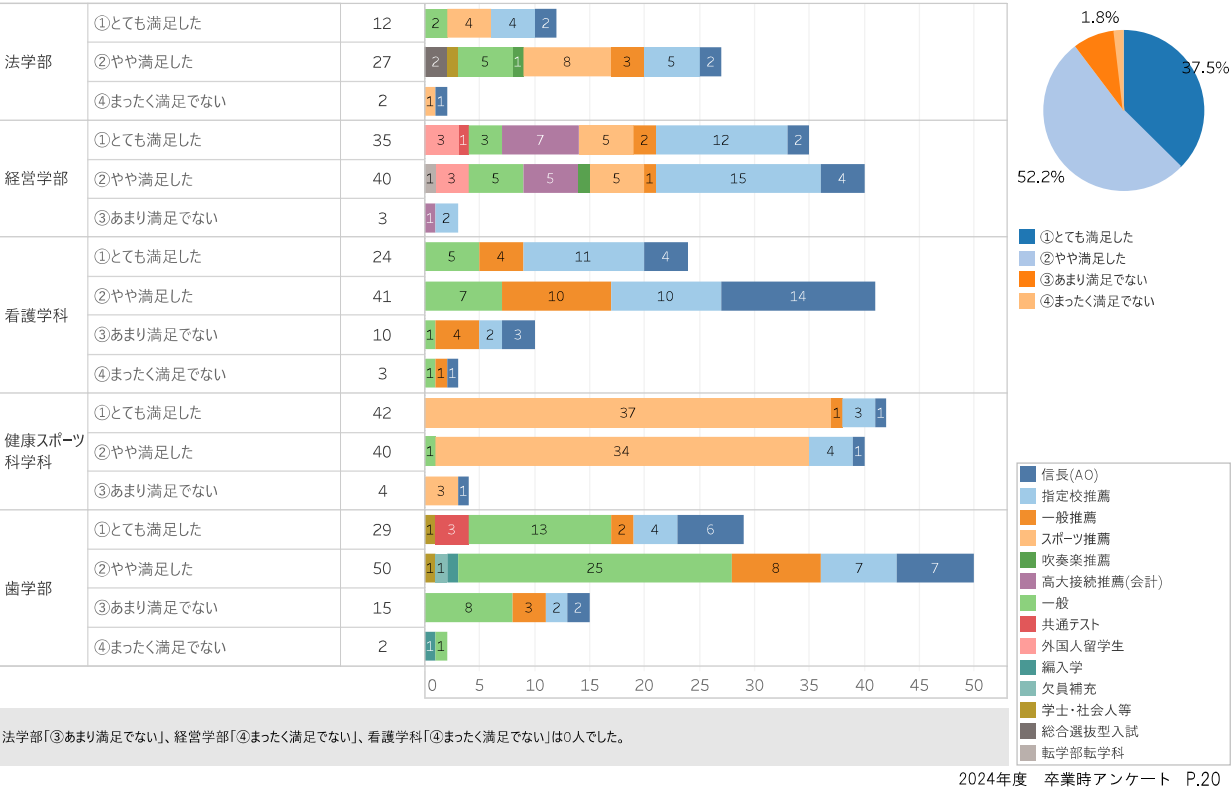
学生生活で満足できたものは何ですか。

キャンパスの設備や雰囲気



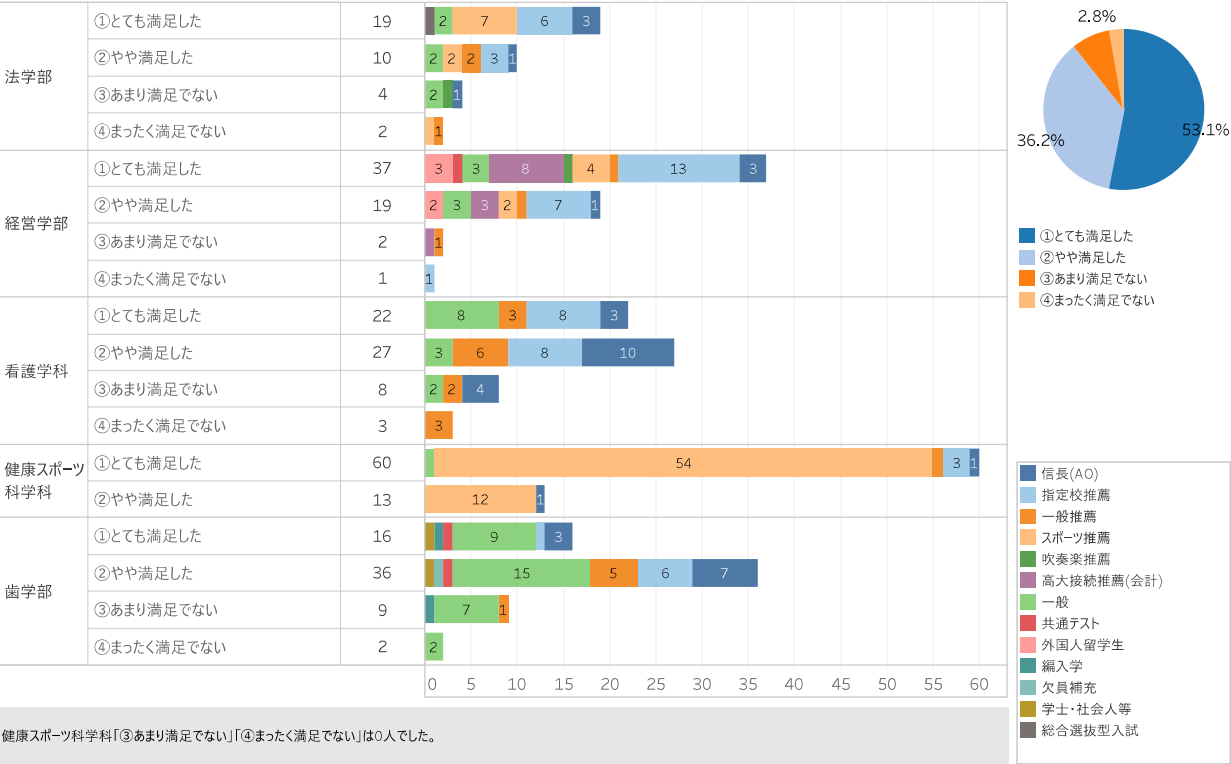
学生生活で満足できたものは何ですか。

自学自習のための設備（図書館を含む）



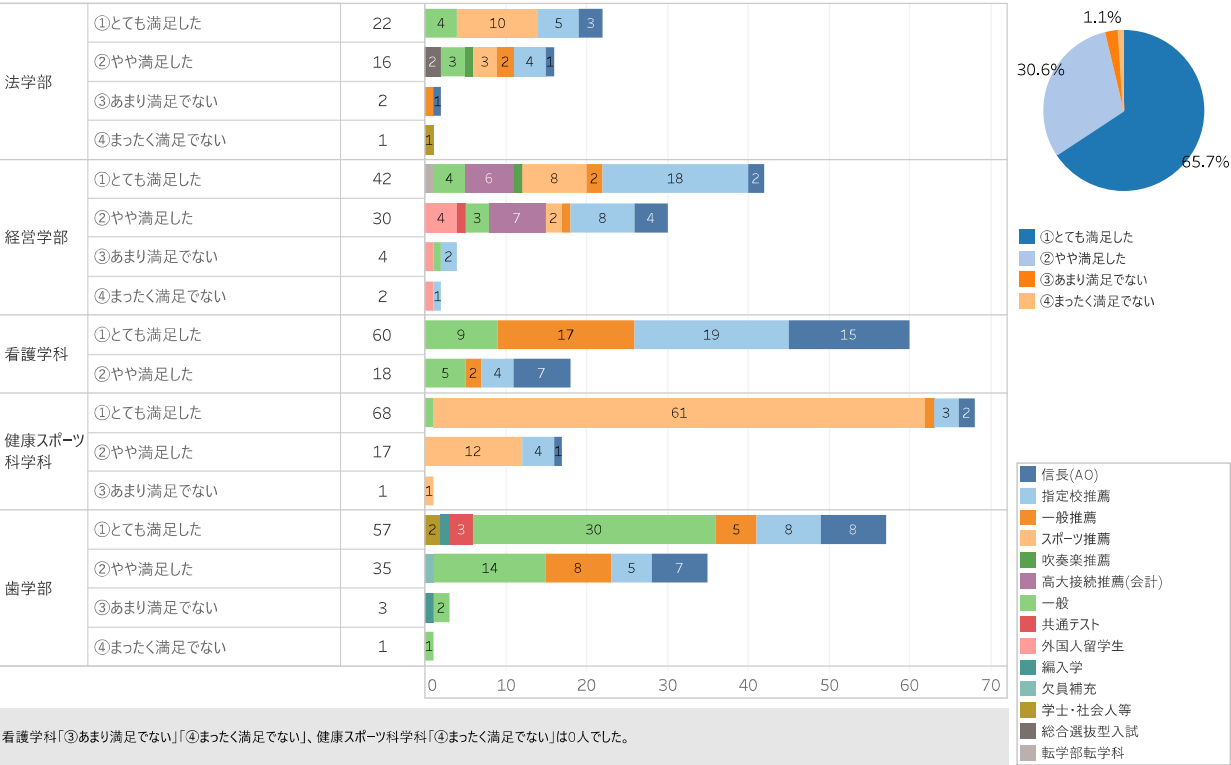
学生生活で満足できたものは何ですか。

穂積駅からのスクールバス（スクールバスの運行）（利用した人のみ）



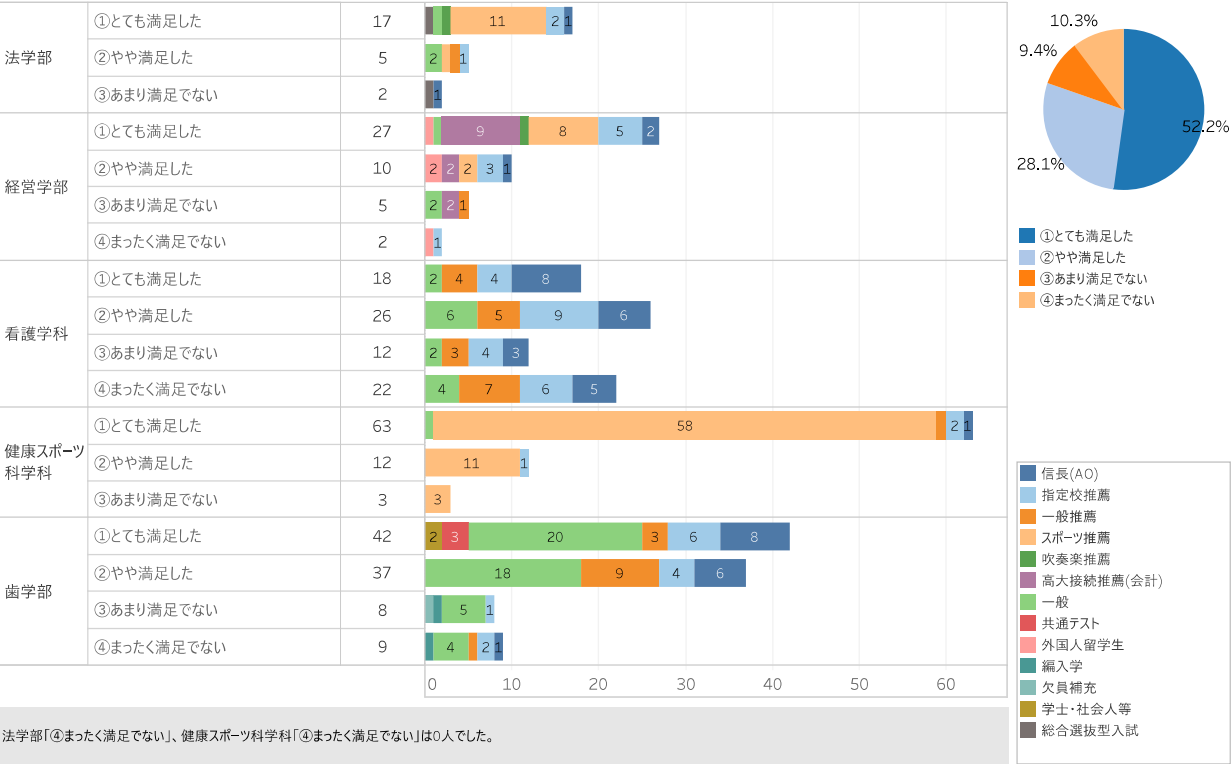
学生生活で満足できたものは何ですか。

大学でできた友人関係



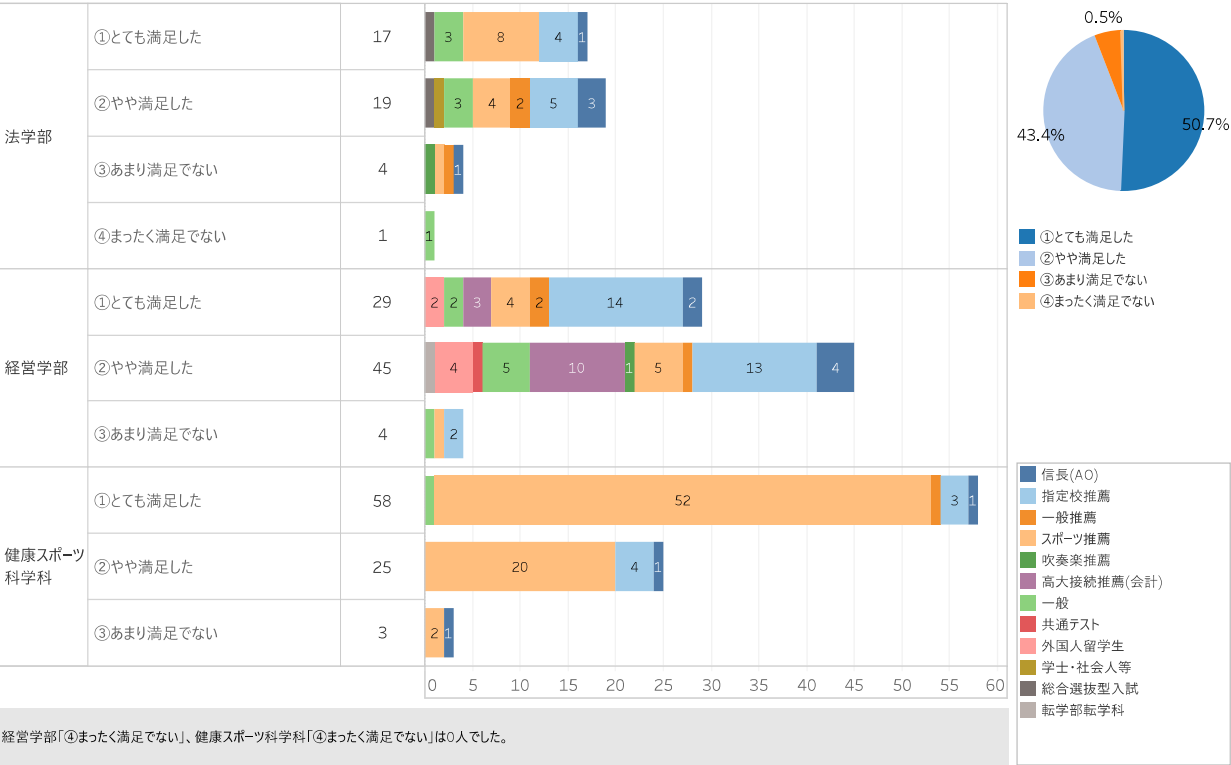
学生生活で満足できたものは何ですか。

クラブ（体育会）活動やサークル活動（クラブ、サークルに入った人のみ）2（クラブ活動やサークル活動2）



学生生活で満足できたものは何ですか。

履修できる科目の種類や配当年次



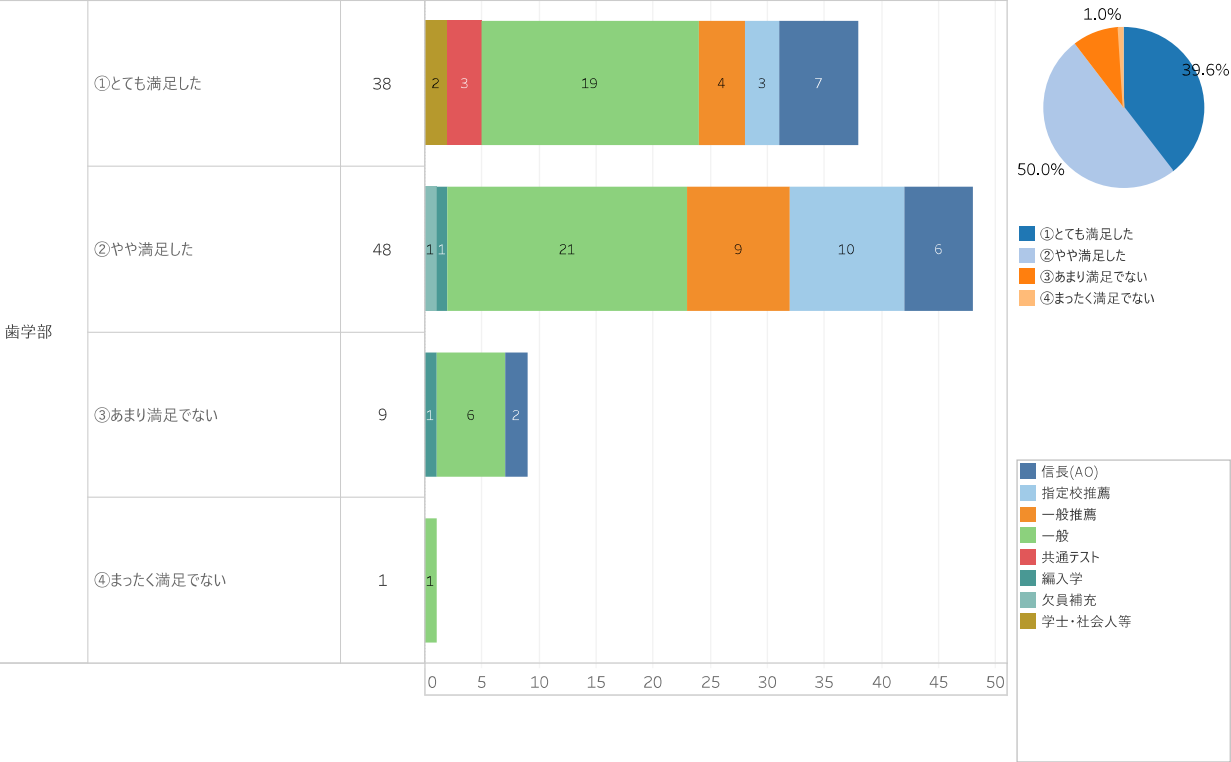
学生生活で満足できたものは何ですか。

実習の環境（施設等）



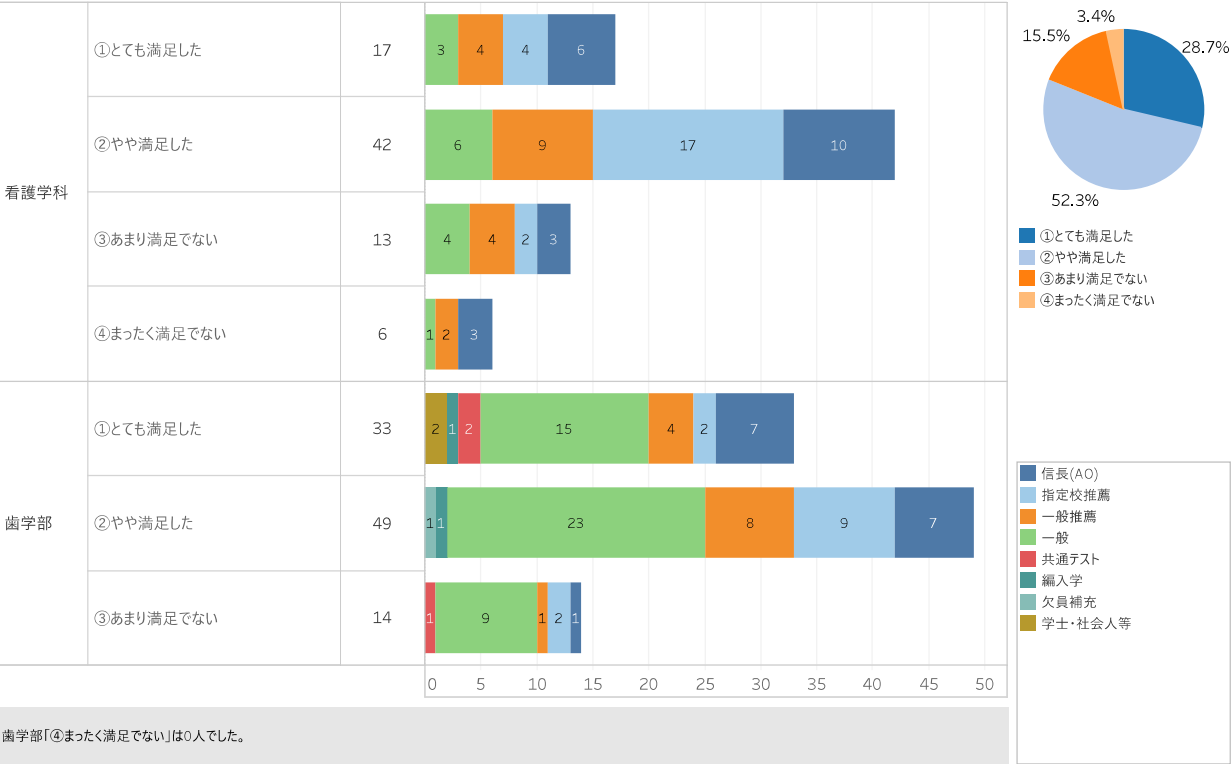
学生生活で満足できたものは何ですか。

大学HP(Moodle)での学習支援システム



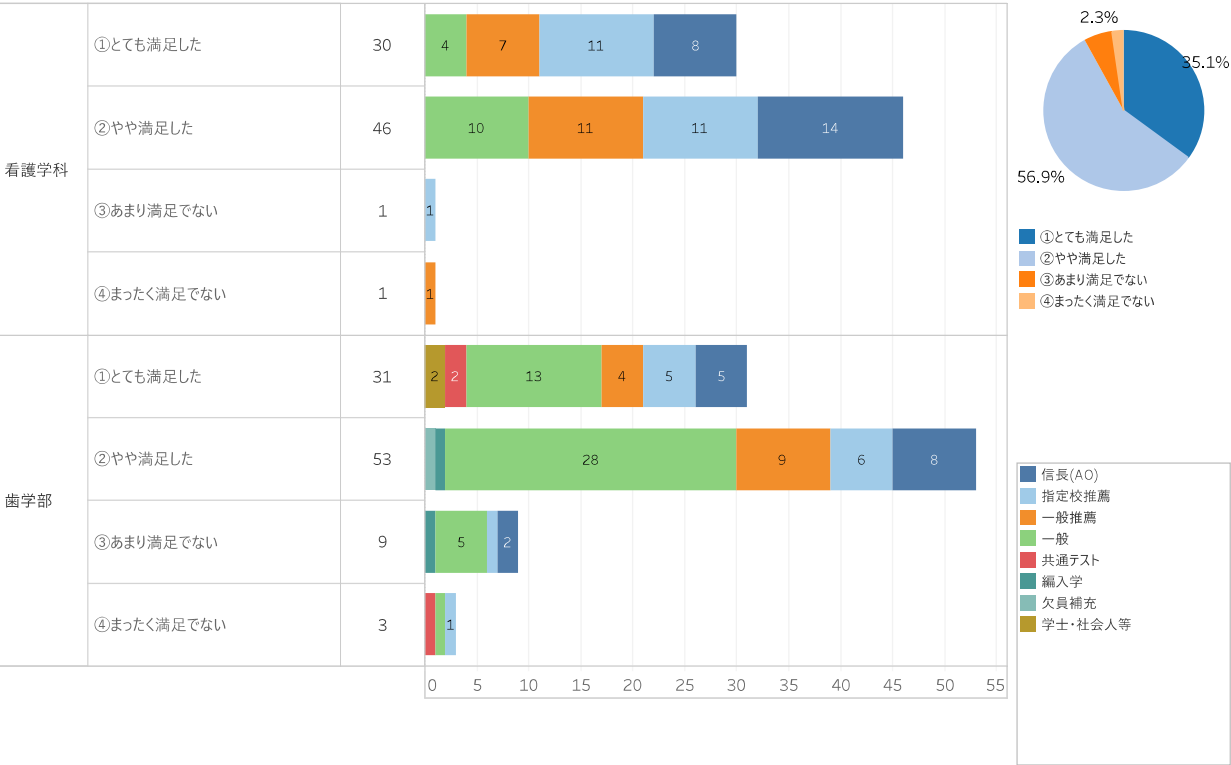
学生生活で満足できたものは何ですか。

講義室の設備



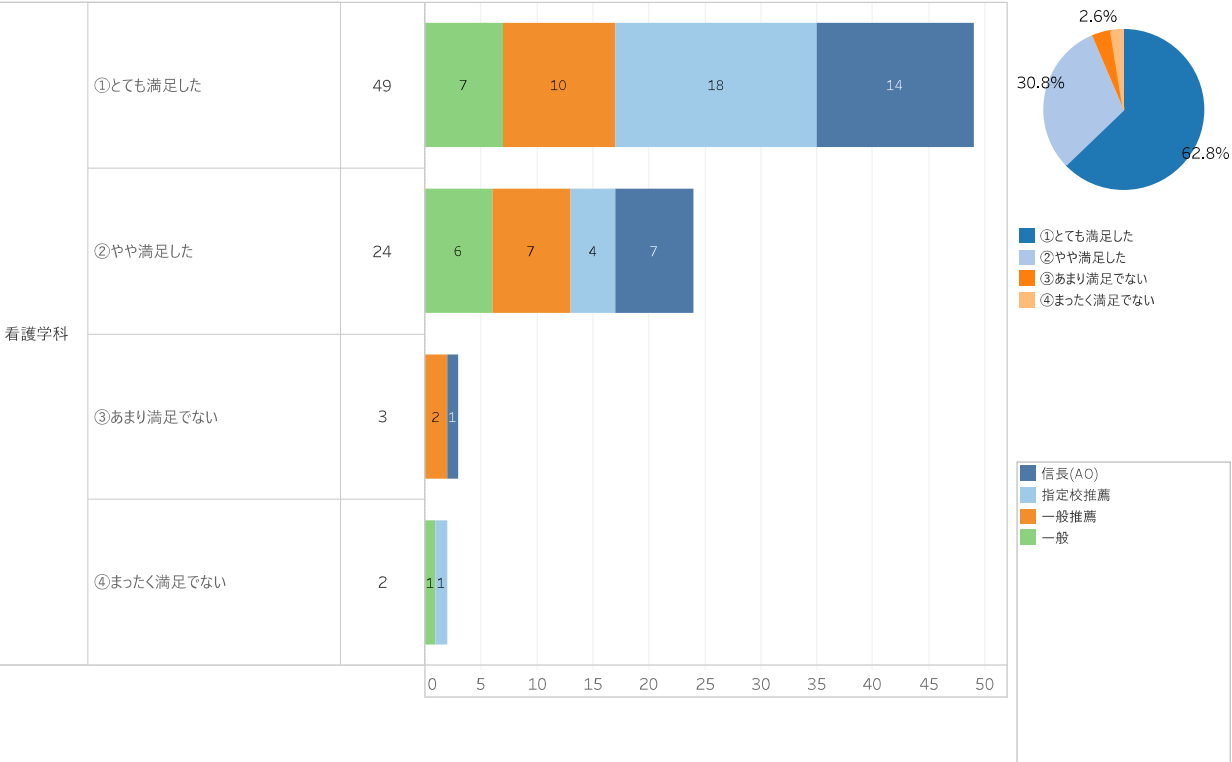
学生生活で満足できたものは何ですか。

実習室の設備



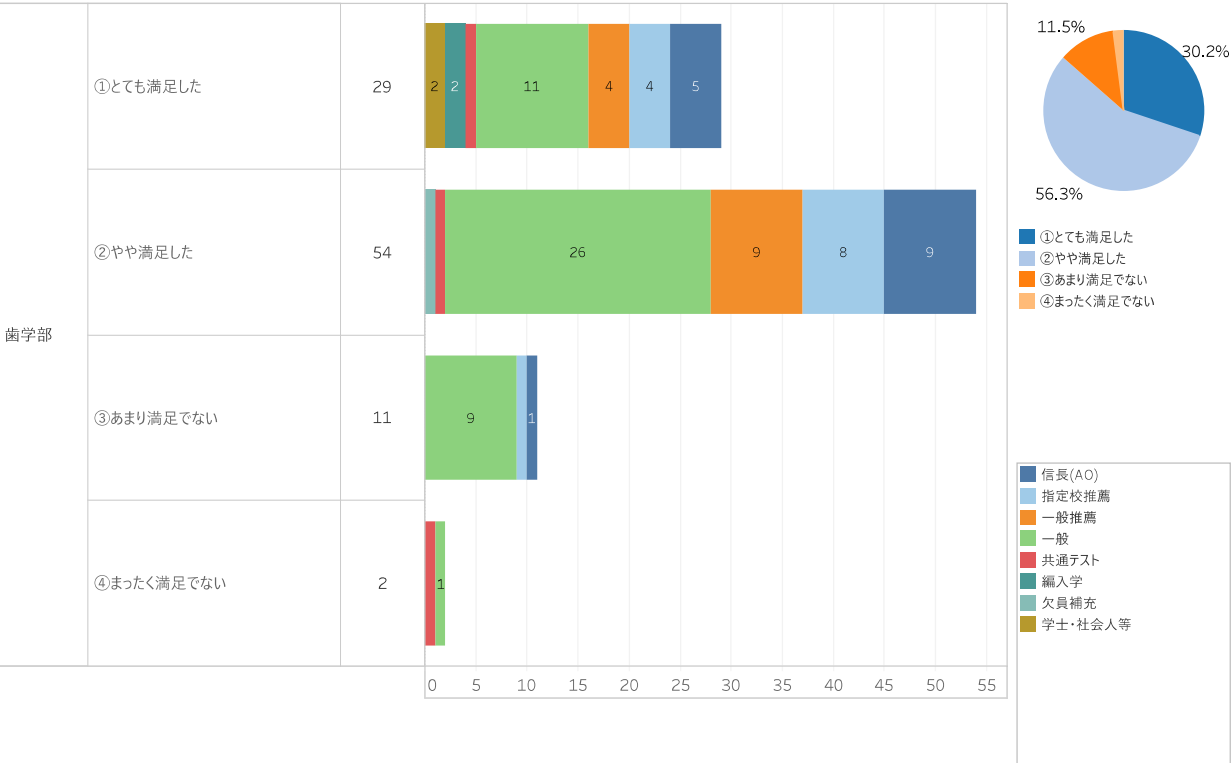
学生生活で満足できたものは何ですか。

アドバイザー制度

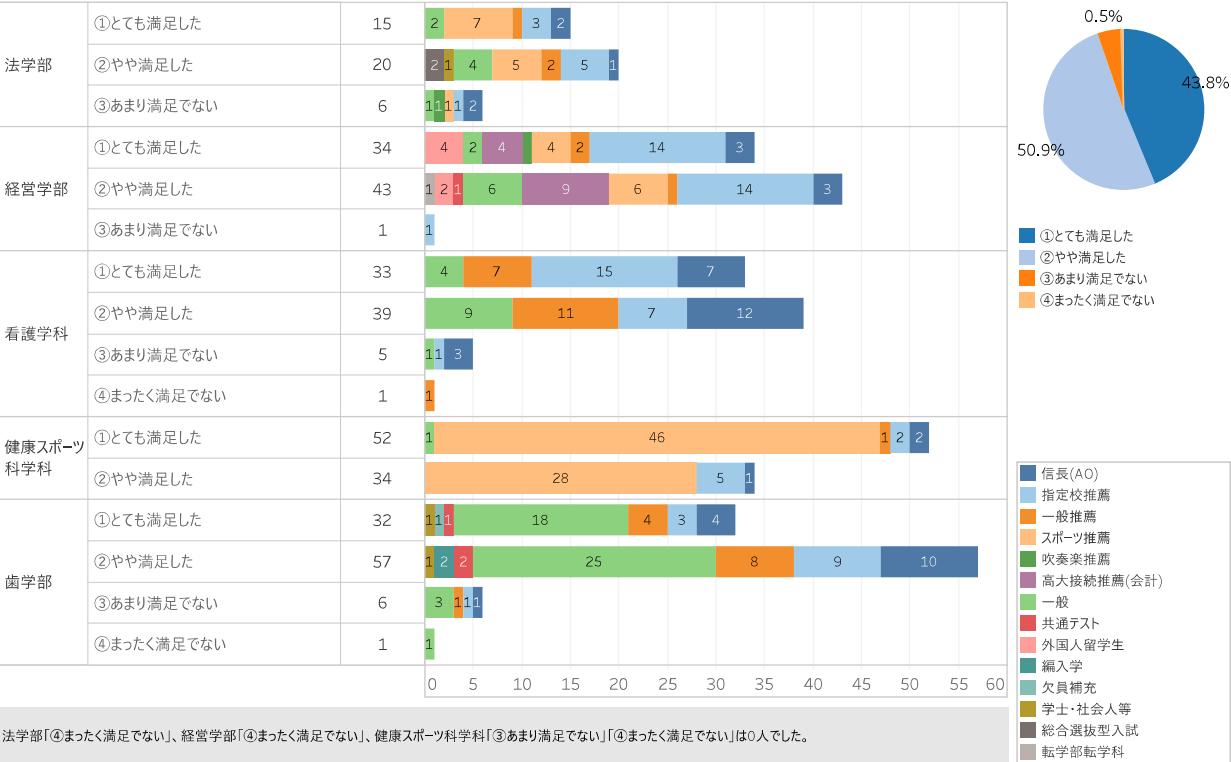


学生生活で満足できたものは何ですか。

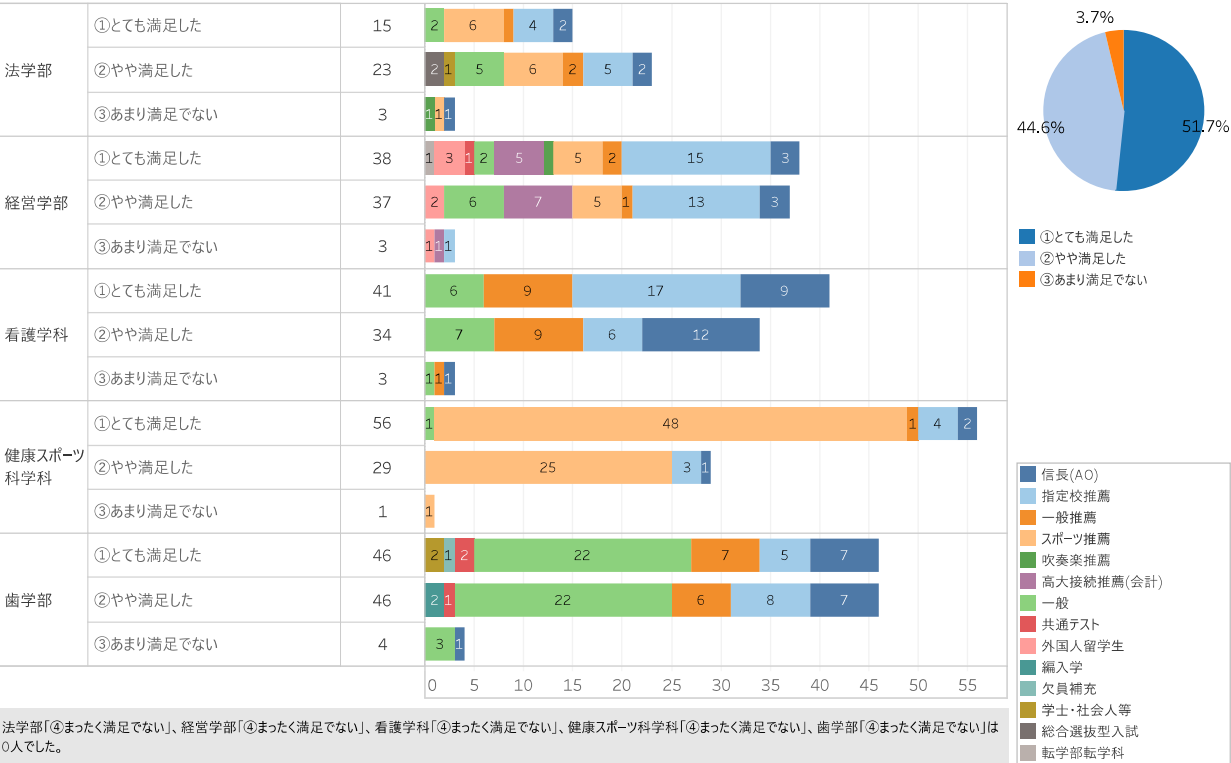
臨床実習（内容・施設・設備等）



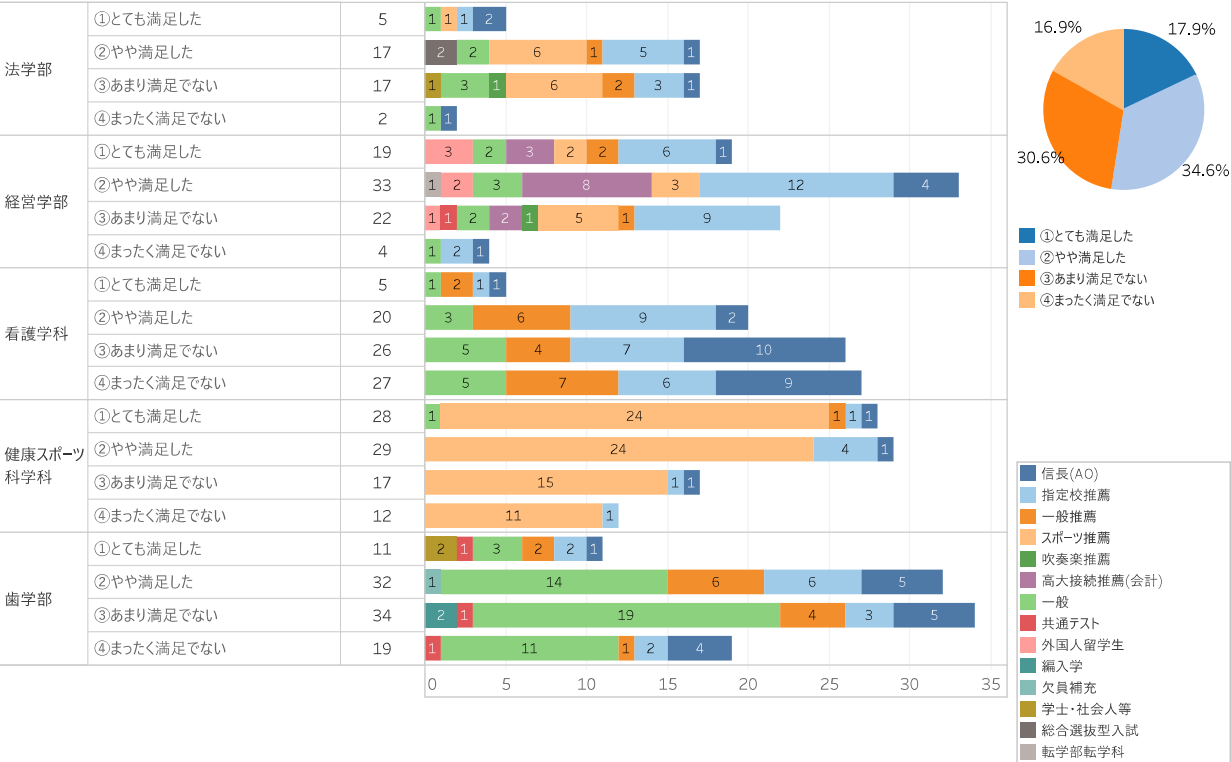
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。
解りやすい授業を心掛けていた(わかりやすい授業（講義資料、手法含め）を心掛けていましたか。)



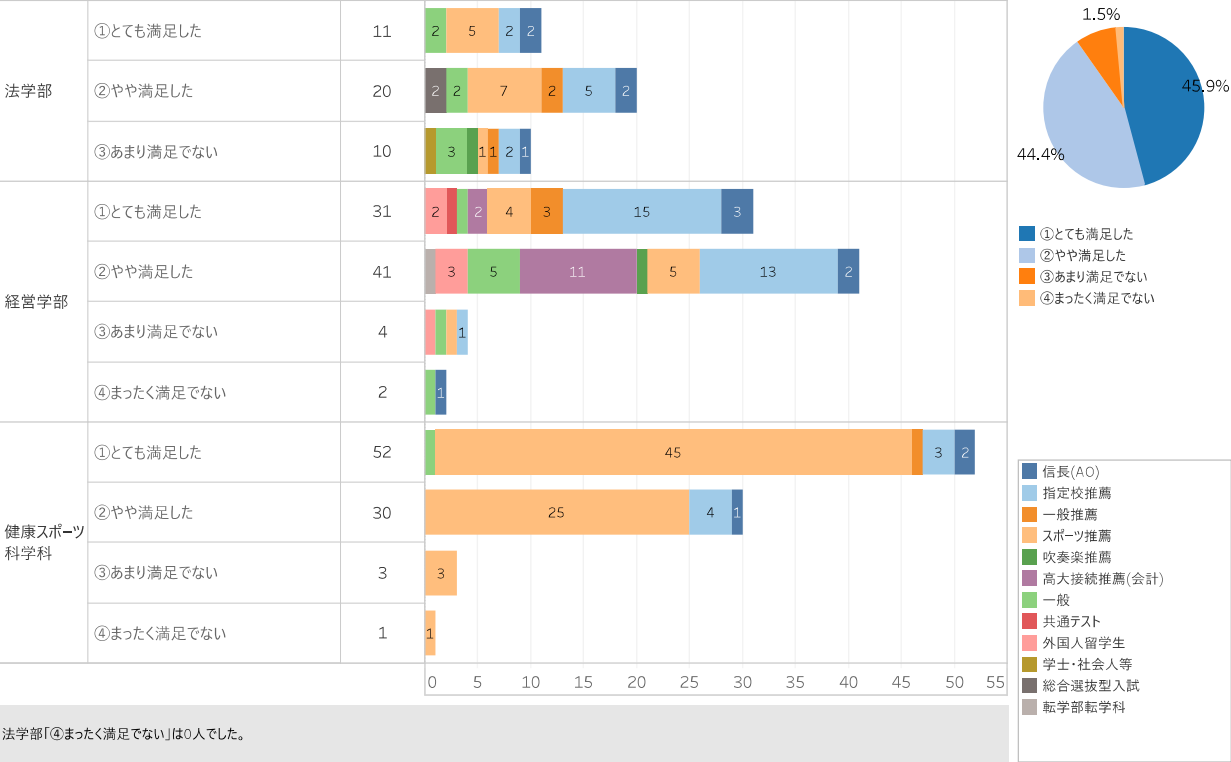
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。
勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた(勉強に関する質問に丁寧に答えてくれましたか。)



教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。
外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた(外国語を使って交流する力を伸ばしてくれましたか。)

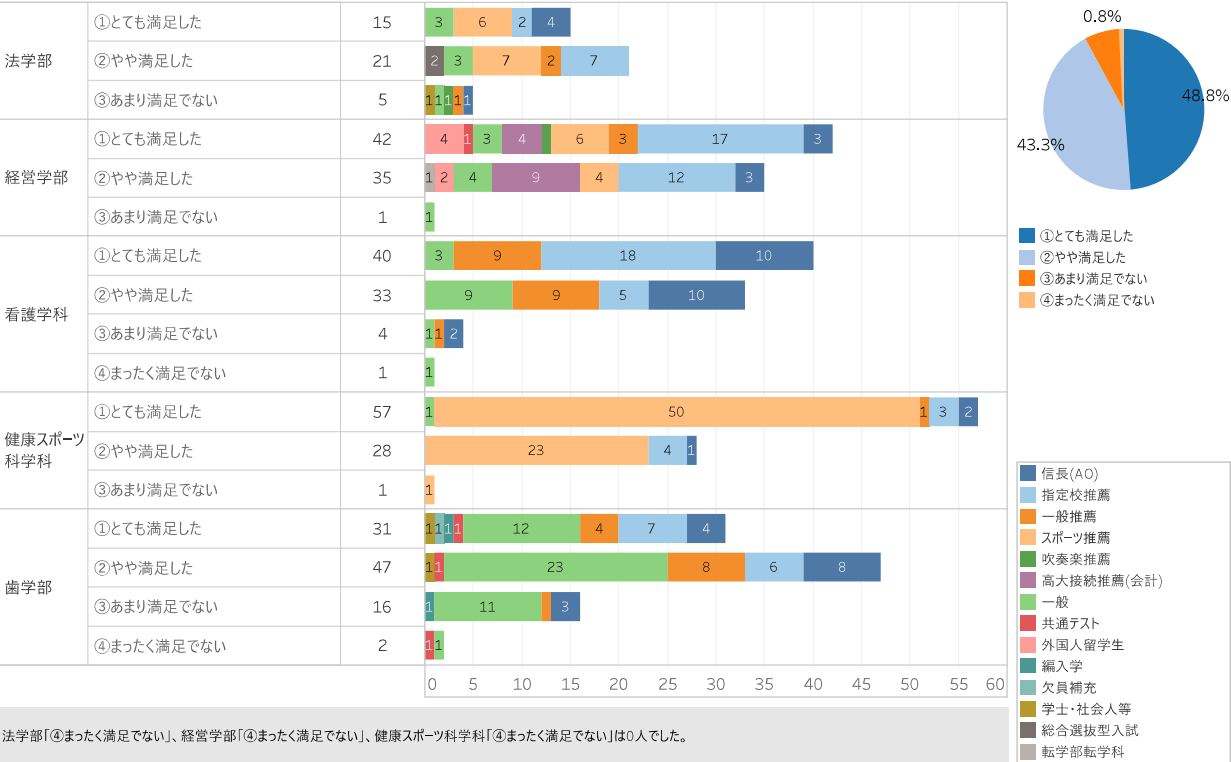


教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。
グループで課題に取り組む機会を設けてくれた



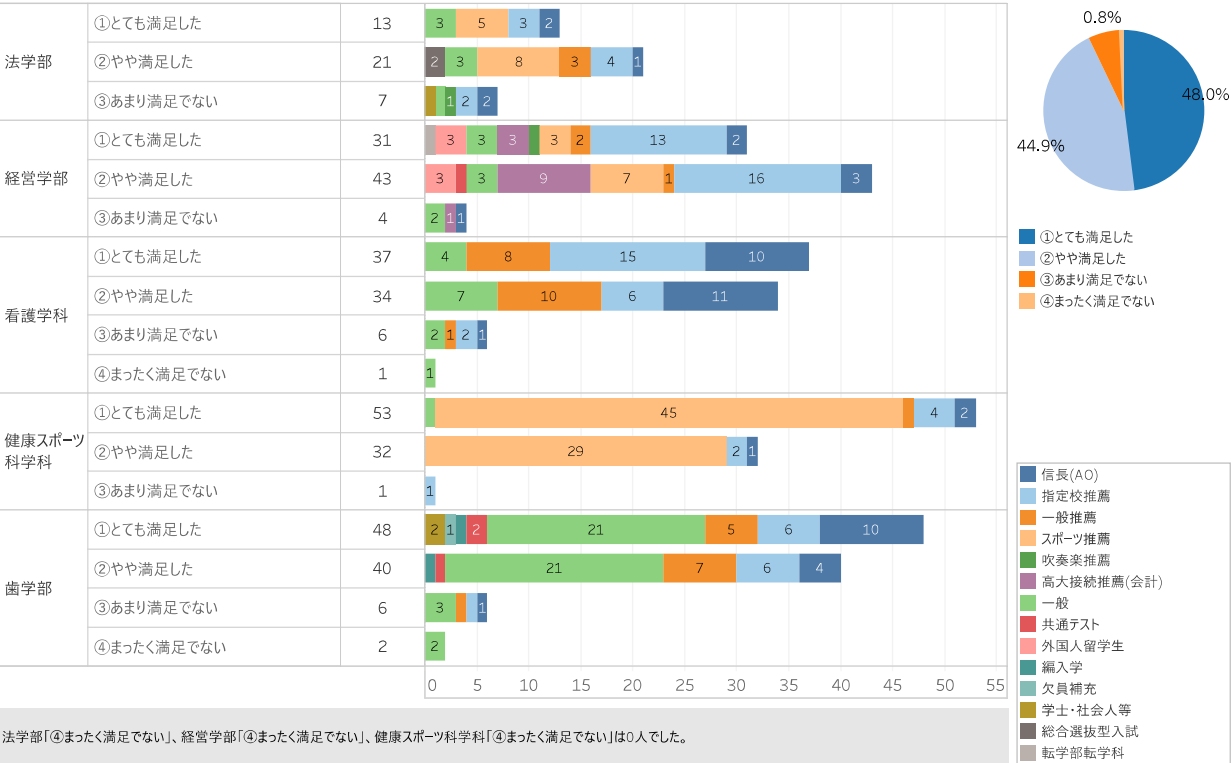
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

学生生活に関する相談に乗ってくれた(学生生活に関する相談に乗ってくれましたか。)



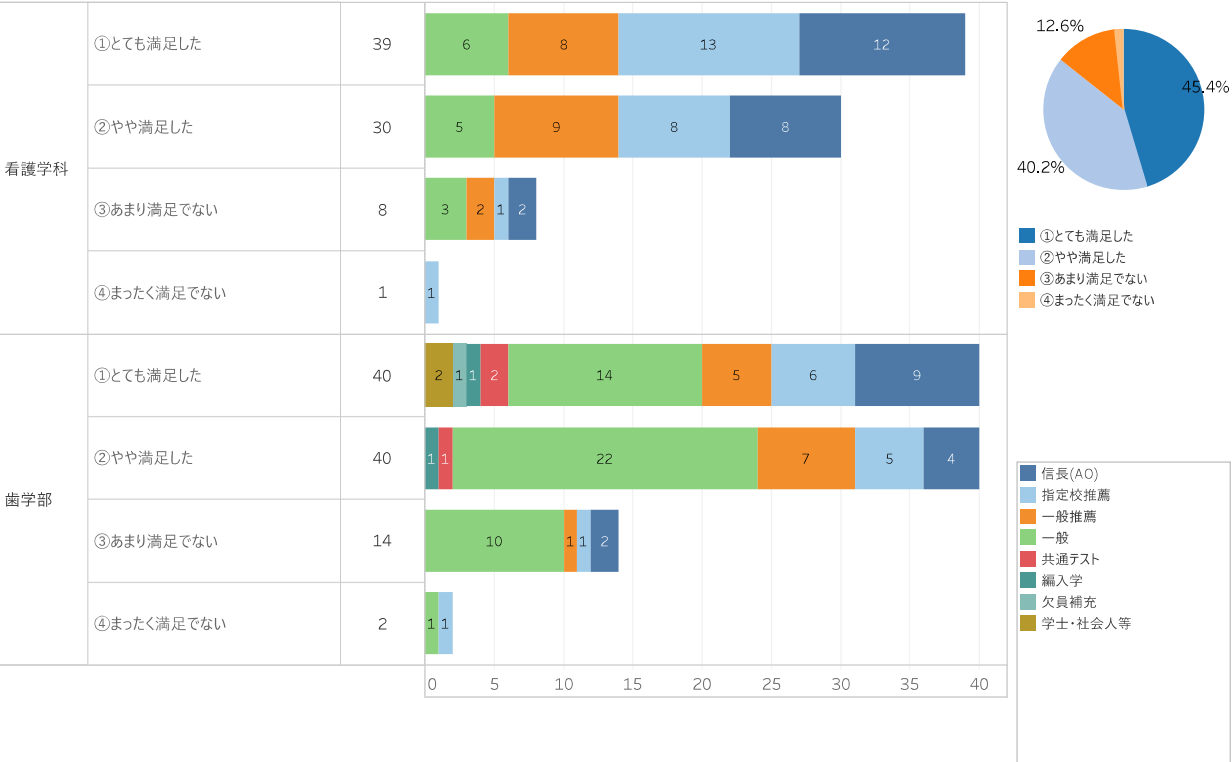
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

専門科目の学習への興味を持たせてくれた(専門科目への興味を持たせてくれましたか。) 他



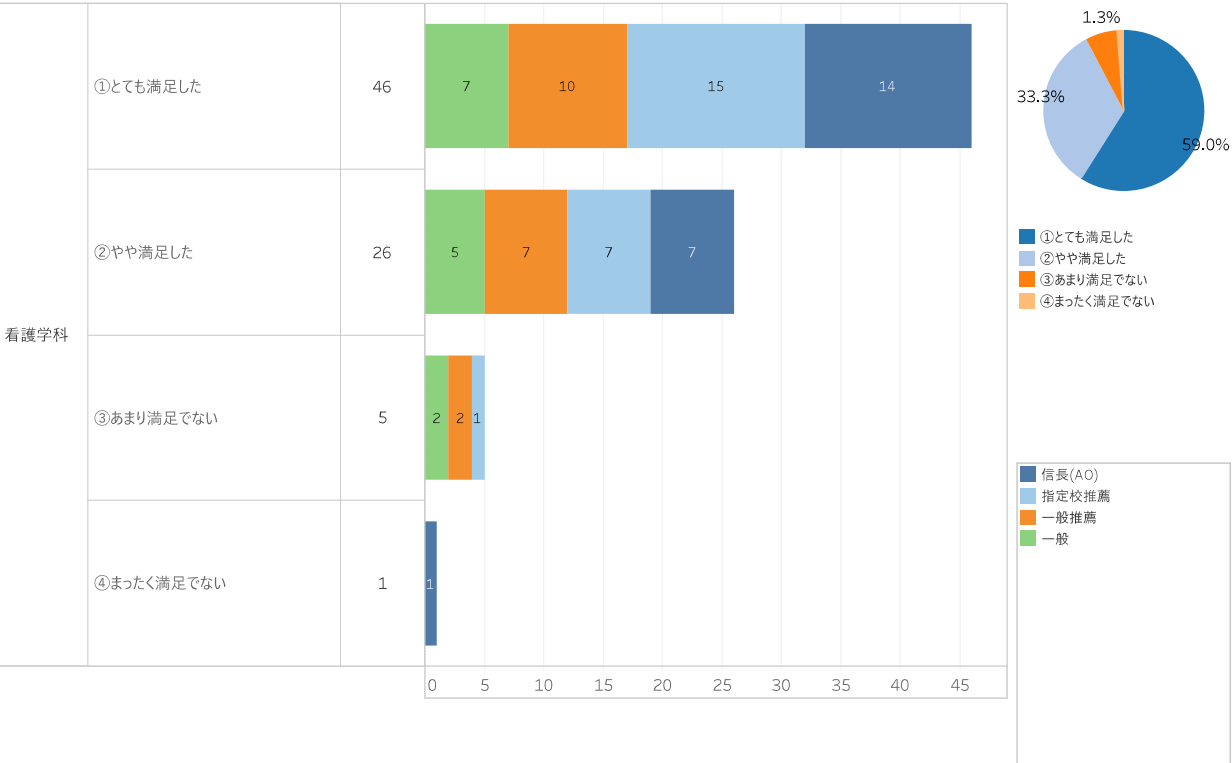
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

臨地実習の指導を丁寧にしてくれた(臨床実習の場で丁寧に指導をしてくれましたか。)



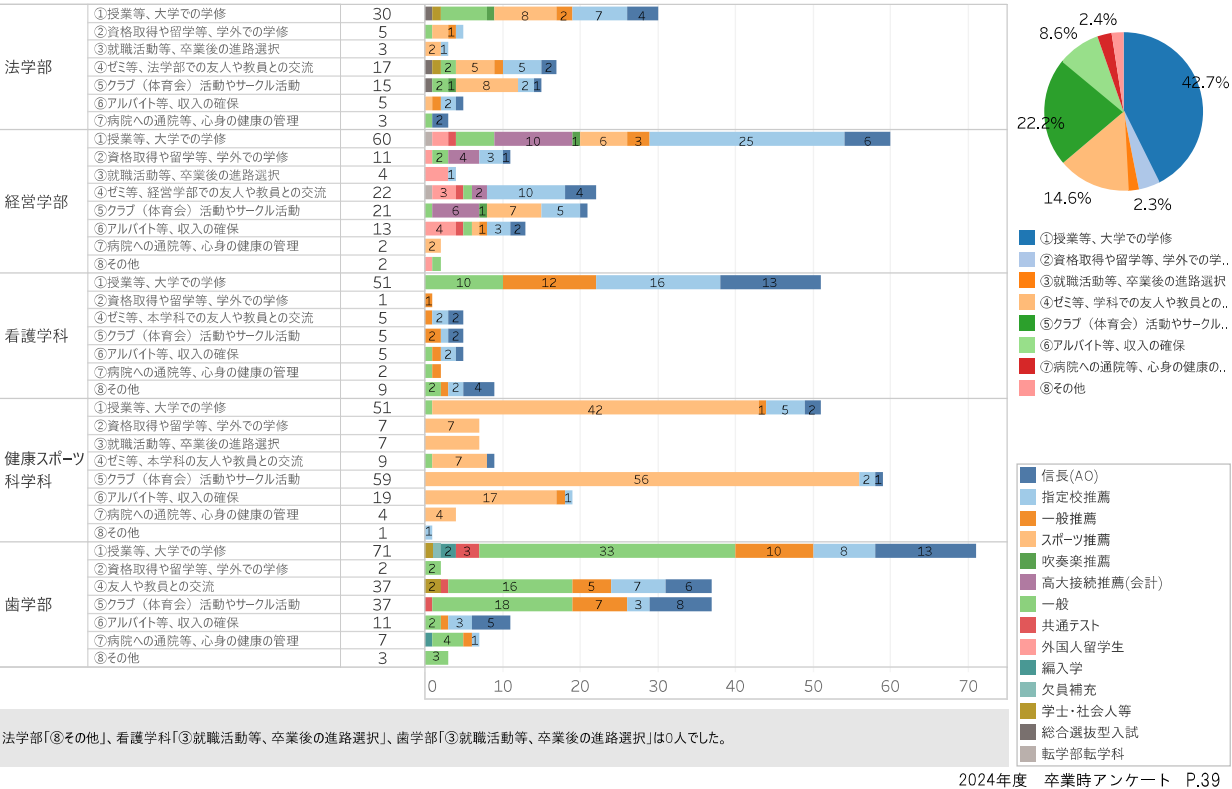
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

看護職としての姿勢や将来の進路を導いてくれた



新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞きます。

感染拡大によって、あなたの生活で特に影響されたのはどれですか。（複数回答可）



新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞きます。

< 法学部 >

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは 提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

①授業等、大学での学修	④ゼミ等、学部での友人や教員との交流
オンデマンドでの授業なので仕方ない部分ではあるが、オンラインでも他の生徒と講義の問いについて交流できる場を設けて欲しかった。	もう少しゼミでの活動ができればよかった
オンデマンドだけでなく、zoomなどのビデオ通話で講義ができれば良かった。	ゼミのzoom授業
オンデマンドでの授業で分かりやすく教えてくれた。少し猶予があったため何回も分からないとこがあれば見ることができた。	最初にゼミでなにを成し遂げたのかを教えて欲しかった、そして授業でも時間が無い中頑張ってくれてると思うのですが、手を挙げやすい環境を作ってくれと良かった。
オンデマンドの授業提供で、ネット上にレポート課題を提出できる体制にすごく満足した。ゼミやクラブ活動ができなかったのは仕方なかったと思う	人との交流が少なかった
オンデマンドでの講義	他の学生との交流が出来なかった。
オンラインでの授業はできても、ゼミのメンバーとなかなか会えない状態だったので、大学の特定の場所でゼミができるような環境を作って欲しかった。	⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動
オンライン受講をしていた際に、オンラインでしか得られない分かりやすい構図を見て学ぶことができた。	サークル活動や部活動を積極的に支援して欲しい
オンライン授業において、リアルタイムで行う機会が少なかったことが残念だった。他は特に不満はない。	部活での大会などの遠征における場所の確保
オンラインでサボってしまった	⑧その他
リモート支援	コロナワクチン接種を朝日大学で実施して下さったことは、大変助かりました。
リモート等を活用し、滞りなく授業を受けることができた。	医療費が一部帰ってきた。
遠隔授業を行ったこと	検査などができるのが良かった
リモートでの授業だったけど、分かりやすく講義が行われていた。	コロナ中の施設費を安くするべきだと思った
リモートを分かりやすくして欲しかった	授業の面ではオンデマンド式の自宅授業に切り替わっており感染予防をしながら十分な授業を受けれた、体育会活動では大学に沢山の支援をしていただき、思う存分自分の好きなように部活に打ち込みました。
②資格取得や留学等、学外での学修	満足でした。
1年生から資格取得を目指す講座があったら良かった	特になし
留学したかったなどと思う	

新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞きします。

< 経営学部 >

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは 提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

①授業等、大学での学修		コロナで全てリモートの時週一でもいいので学校に行くことがあれば友達と関わることがもっとできたかと思う		1
1年次の際の遠隔授業について。同じ学費を払っているのに前の年と同じ映像を使っているように見受けられ、いかなものかと感じた。	1	課題などをもう少しわかりやすいようにしてほしかった		1
1年生から大学に行くことができなかったのも、実質3年ぐらいの気分なので、1年生から大学に行きたかった。	1	慣れないリモート形態での履修に際し、柔軟な対応を教員からしていただいた		1
moodleの積極的な活用のおかげで、扱い方が身についた。	1	先生方もオンラインに慣れていない状況だったので、慣れるまで期間を設けてから授業を開始したほうがよかったかなと思いました。		1
オンデマンド授業で振り返りがしやすく、学びやすい環境作りがされていた。	1	もう少しオンデマンド講義を充実してほしかった		1
オンラインオンデマンドの機会を提供していただいた。ゼミはzoomを用いての交流が行われていた	1	リモートで講義を受ける体制を整えてくださった		1
オンライン授業の充実	8	リモートで講義を受ける体制を整えてくださった		1
はじめに出会えた友達が少数であったため、なかなか交流が深めなかった。でも、大事な友達はできたのは、また事実のためよかった。コロナによるオンデマンド授業は大学同士での交流あまりなかった。	1	リモート授業があった。		1
リモートでの講義は助かりました。	1	映像授業が少し分かりづらかった。		1
リモートの授業になりプリントを学校に取りに行かなければならなく大変だった郵送かデータ提供をしてほしかった	1	自宅でオンデマンド式の授業を受けれること		2
リモート授業の整備があまりされていなかった(202年講義)全体的にもうすこし丁寧に授業をしてほしかった。	1	ズームを使って、実際に会えなくても、同等の教授をあることができた。		1
リモート授業の対応をいただき、コロナ禍でも単位取得等に支障が出ないよう配慮いただけてありがたかったです。	1	②資格取得や留学等、学外での学修		
オンデマンド授業が展開されており、コロナ感染を心配する中で安全に学習できた	1	コロナ時で資格取得の勉強ができなかったから、もう少し時間を設けてわかりやすく教えて欲しかった。		1
オンデマンド授業で好きな時間に授業が聞けて助かった。	1	資格取得について支援してほしかった		1
オンラインでの講義は、聞きたいことがすぐに質問できたり、しやすかったりしたので、その点は良いと思った。	1	③就職活動等、卒業後の進路選択		
オンラインでの授業は1週間の期間で見ることが出来たため、振り返りなどが容易にできたのでよかった。	1	留学生在就職活動を行うための準備などのサポートを受ける または企業を推薦する		1
オンライン講義を増やして欲しかった	1			

2024年度 卒業時アンケート P.41

④ゼミ等、学部での友人や教員との交流	
ゼミの時にzoomでの授業をしてくださったので友達とも全く会わないという事がなく助かりました	1
交友関係を増やす取り組み	1
遠隔講義期間に友達作りに関する支援を増やして欲しかった。	1

⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動	
活動できない期間が長すぎたので別の方法でもいいので活動できるようにして欲しかった。	1
集合して部活ができないときもオンラインでみんなと勉強に取り組めるときがあつてよかったです	2
大会への参加	1
会計研究部での活動において、毎日施設で学習できない時期があったこと。	1

⑦病院への通院等、心身の健康管理	
コロナにかかり体調が良くない中、一人暮らしなので自分で歩いて病院に行かなければいけなかったのがきつかったです。	1

⑧その他	
1-2年生の時に人と関わる事が少なかった	1
5月から7月にかけての登校できなかった期間に人との関わりが一回途切れてしまったのでその期間に何かしらの関わりができたよかったと思いました。	1
6年間で朝日大学で勉強しました。19歳から24歳までほんとはいろいろな事を勉強しました。ありがとうございました。	1
金銭的支援	2
個別への対応	1
施設の解放	1
インターネットの接続を改善して欲しい。	1
自宅学習や感染しても個人情報大切にしてくれたこと	1
色々なことを助けていただきました。	1
特にありません。	17

2024年度 卒業時アンケート P.42

新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞きします。

< 看護学科 >

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは 提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

①授業等、大学での学修		⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動	
1年生の時に学校ではなくパソコンで遠隔授業を受けたのが印象に残っています。しかし、自分のみたい時間や場所で学習できたので、良い面もあったと感じます。	1	サークル活動についての情報提供が欲しかった。	2
感染拡大で学で講義を受けられない時期があったが、リモートで対応して授業が受けられたので良かった	4	コロナ禍でも楽器を吹けるようにしてほしかった。	1
⑧その他			
オンラインと対面での授業が混合しているとき、出席確認方法を、リアクションペーパーとMoodleかで統一してほしいと思いました。	1	マスク忘れた人にマスクを提供して貰えたら有難いと思う。	1
オンライン授業だった時の、プリントが、自分で印刷して用意しなくてはいけなかったのが負担に感じました。	4	解剖がオンラインになったから	1
グループで話し合う時間を作って、考えなどを共有したかった	1	実習中のアルバイトができないため交通費など支給してほしかった	1
もう少しオンライン授業があり、すぐに質疑応答できるようにしてほしかった	1	色んな人と関わるように席のシャッフルをもっと早い時間にして欲しかった。コロナ禍で始まった大学生活だから席が近い人としか話す機会がなかった	1
オンラインでのテストにしてほしい	1	ありがとうございました	1
授業を受けた際に、リアクションペーパーがオンラインのMoodleで書く際があり、授業に出席したのに自分の落ち度で忘れてしまう事があったので、オンライン以外の授業は紙でのリアクションペーパーが良かったです。	1	特にないです。	43
選択授業などがあり、対面授業が受けられなかったため、勉強に対しての意欲があまりわかなかった。	1		
動画配信してくださっていたので、十分に授業を受けることができました。	3		
④ゼミ等、学科での友人や教員との交流			
交流できる場所が欲しかった	2		
自分から関わろうとするのが難しい自分からすると交流の場を設けていただけたらもう少し満足出来たのかなと思いましたが、具体策はおもいうかばないです。	1		
友達との交流をしたかったため、感染対策をした上で大学へ来て授業を受けたかった	1		
学科以外の交流が少なかった	1		

2024年度 卒業時アンケート P.43

新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞きします。

< 健康スポーツ科学科 >

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは 提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

①授業等、大学での学修		⑥アルバイト等、収入の確保	
オンデマンド講義で対応してもらえてよかった	9	給付金等の無償でもらえる制度等があったので、それをお知らせする事でコロナ禍は少し気持ちに余裕ができたのではないかと思います。	1
オンデマンド式の動画配信により勉学に力を入れることができた。	1	収入減への給付金	2
オンラインでの授業の実施や、ゼミでのズームを使った授業	1	治療費の負担	1
オンデマンド授業は助かった	1	予定が出すのが遅かったりしてシフトを組みにくかった。	1
オンデマンド授業をしてくれた。	1	バイトができなかったので少し生活費を支援欲しかった	1
オンラインでの外出自粛。	1	バイトに入ることが出来なく、支援金に助けられました。	1
オンラインでの授業が良かったです。	1		
オンラインで講義を開き、課題提出に一週間以上の猶予があったこと。	1	⑧その他	
オンラインをリアルタイムにして欲しかった。	1	コロナワクチン、遠隔授業などの早期の対応がありが良かったです。	1
テストの連絡や、課題の提出出来ているかどうかの連絡が来て嬉しかった	1	ワクチン接種ができてよかった	5
遠隔で分かりやすく教えていただきました	1	大学側が生徒全員に気配りをしてくれたからこれからも続けてほしいと思いました。	1
遠隔授業になってもしっかり授業してくれた。	1	感染対策の徹底	2
授業をするために、オンラインで家でも授業をすることができよかった	1	仕方ないと思う。	1
オンラインの授業がわかりにくかった	1	完璧でした	1
		よかった	1
		特にありません	29
⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動			
いろんな形をとってクラブに参加できた	1		
ワクチンの集団接種のおかげで試合に出ることができた。	1		
コロナ中でも部活を頑張れた	1		
人数を減らしての部活動を許可していただいた。	2		
時間を分けて体育館を少人数で使えるようにして欲しかった	2		
時間を分けての練習、分散したトレーニング	3		
ウエイト場の使用	1		
練習が全くできなかった 試合などがなくなった	2		

2024年度 卒業時アンケート P.44

新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞きします。

< 歯学部 >

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは 提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

①授業等、大学での学修		⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動	
授業を長い期間見返すことができたのはよかった	1	デンタルでの思い出がありません	1
6年生も遠隔講義を積極的に行ってもよかったと感じた。	1	もっと練習できる環境が欲しかった	1
コロナ後も授業を見れるようにして欲しかった	1	デンタルが3年連続で中止されたことがとても残念でした。	1
音読みくんで10分で終わる講義があった時は驚いた、もっとしっかりやってほしかったです。	1	もう少し、積極的な介入が欲しかった	1
学習支援があると嬉しかった。分からない所の質問方法などが分かりにくかった。	1	デンタルの実施	1
自分で勉強する習慣のない物にとってこのコロナ禍での勉強は6年間の中でも最も影響のある時期でした。なので、大学側に問題はなく自分自身の意識の問題と感じます。	1	⑧その他	
授業の対話をする機会	1	マスクを皆にしてもらうような声掛け	1
授業開始時に前回集めた質問などの回答時間	1	マスク配布	1
途中から変わったので良かったが、何回も見直せる動画タイプが良かったです。	1	空気清浄機をもっとつけて欲しかった	1
録画による講義は良かったが、リアルタイムの講義ものちのち考えると良かったと思う。	1	午前、午後どちらかの授業出席は移動を考えると難しかったと思います	1
Zoomによるリアルタイムでの授業配信はトラブルが多かったため、授業動画配信の形にしてほしかった。zoom講義の接続が途切れた時の修復	2	図書館または自習スペースは開けるべきかなと思いました。自宅より集中出来るので。	1
学習支援	2	数十年ぶりのパンデミックに対して、手当たり次第で対応するしかなかった中で調整していただけて助かりました。	1
講義の体制	1	十分だと思いました	1
配信で何度も見れるオンデマンド授業を続けてほしかった	4	仕方がない事なので特にありません	1
		実際どうしようもなかったのも、特にありません	1
		特にありません	50

②資格取得や留学等、学外での学修	
実習がなくなった	1
実習もオンラインが良かったです	1

④友人や教員との交流	
もう少し友人との交流の制限を緩和してほしい	1
交流会みたいな場を設けてほしかった	2

2024年度 卒業時アンケート P.45

< 歯学部 >

6年生専用の学修スペース（Asahi Academic Achievement Agora）について、使用した感想、意見などを記載してください。

18:00まで全員一律に拘束させるのは、自宅を自学学習の場としての僕としてはなかなか受け入れられないことでした。	1	その日の講義担当教員が詰めてくれたりしてその日の科目に関しては質問等もでき非常に良かったが、その他の科目や網羅的に勉強する際は資料が学生が持ち込んでいる分に限られてしまうので室内のみで自由に閲覧できる教科書や国試過去問集などを置くとか良いのではないかと？	1
18時まで拘束されることが、体力的に辛かった。家に帰ってからの勉強時間が確保でき辛かった。しかし、先生方の質問体制には感謝しています	1	処分予定の卒業生から寄贈を募れば簡単に用意できると思うのでいかがでしょうか？	
拘束時間が長いと感じた	1	とても快適だったが、飲食禁止が辛かった	2
強制なこと以外はとても良かったです。	1	飲み物を室内で飲めなかったのが不便利と感じました	10
強制にしないで欲しかった	1	ネット環境も充実し、集中できる環境が整っていました。	1
勉強する場所としてとても集中しやすく、捗る場所でした。ですが、密閉感と圧迫感があり窮屈に感じとても長時間滞在できるような空気ではありませんでした。室内も飲食禁止でしたのでつまらなかったです。	1	とても良い環境でした。	6
せめて飲み物だけでも飲めるとよかったです。		よかった	3
Agoraで受けるポストテストは受験後答えが表示されず、何が間違っているのかわからない難しい問題や複数回答の問題もあり、答え探しも難航して勉強効率がとても悪かった。		快適で使いやすかった	2
席が決まってしまっていたのであまり面識のない人とのグループだったが、グループワークは全く機能していなかった。席・グループは自由にしてほしかった。	1	環境が悪く使用していない	1
終了時間が遅く、帰宅すると家事などで自習時間がほぼなかった。ポストテスト受験後のAgoraでの勉強は任意にしてほしかった。		環境もよく勉強しやすかったです	1
アゴラは自習環境が整っていて利用しやすかったです。	1	机も大きくて静かな時はとても使いやすかったです	1
いい環境だった オープンすぎるのが少し気になった	1	空気が悪いのか、頭が痛くなる	1
きれいで、自分だけのスペースなのがとてもよかった。	1	空調がたまに良くない	1
グループワークはいい試みだと思ったが、グループによっては成績が良くないメンバー同士で集っても何も相乗効果が得られてない雰囲気を感じた	1	空調が良かった。指定された席の近くにいる他の生徒の過剰な物音や貧乏ゆすりなどで集中を削られるような場合に、他の席を使用できるとよかったです。	1
すごく学力が向上した気がします	1	冷暖房を細かく設定できるといいと思った	1
広々と使えた	1	温度が寒すぎたり、暑すぎたりした	1
使用感は悪くなかったが、拘束時間が無駄に長い	1	個人で使用するには十分 ポストテスト後の時間は有効的に活用する人とそうでない人があるためあまり必要性を感じなかった	1
自習に役立った	1	喉が渇いた時にいちいち退出しなければいけないのが不便に感じた。	1
自分の時間を効率的に使うことができてよかった	1	個室空間が何部屋か欲しかった。	
		座席にしきいが無いので周りが気になった	1
		放課後の時間を有意義に過ごすため人によって家で勉強する人とかいたとは思うのでそこら辺は難しかったと思います	1
		友人と話し合いながら問題を解ける環境がいいと思った	1

2024年度 卒業時アンケート P.46

授業後の小テストの話合いがうるさくて集中出来なかった 私語が多かったです。	2
集中できる環境があって良かったです。	1
充電器が壊れやすい	1
出入り口に近い座席だったので、他の学生が出入りする度に外気が入り、特に冬は冷気が足元に流れ込むので、それが不快に感じた	1
新しくできた施設で、とても気持ちよく過ごすことができたが、強制的に6時までという拘束はしんどかった。	1
人によっては環境に向き不向きはあるかもしれない。	1
静かで勉強が捗った	1
席替えをしたかった。	1
設備が清潔で満足でした	1
設備として綺麗であり、仲間で話し合い、問題を解決するスペースとしてとても便利であった。	1
飲食ができないことは少し手間ではあったが、仕方がないと思う。	
22時に閉館でなく、もう少し遅くまで開館してほしいです。	1
24時間開けるべきです。そうでないと顔認証セキュリティの意味がないです。	1
平日の終了時間を22時から24時に引き伸ばして欲しかったです。	1
土日も終了早いのももう少し開けて欲しかったです。	1
土日のアゴラの閉館時間の延長	1
土日も22時まで開いていたら完璧です	1
使用時間をもう少し長くして欲しかった。	3
長い時間快適に勉強ができて満足	1
配線などで仕方がないのは理解しているが飲食の特に飲むことが禁止されてたのが不満だった。	1
頻繁に使用していましたが、飲食禁止な上にパーテーション等がなく他の人の話している所が見えたり、不便でした。	1
勉強に集中しやすい環境でよかった。	1
良い環境で勉強できて良かったです。	2
隣の人の仕切りがほしい。また自由席がいい。	1

使いにくかった	1
使いやすかった	4
あまり有効的に使わなかった	3
特になし	8

2024年度 卒業時アンケート P.47

（自由記述）

< 法学部 >

学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと

4年後期の再テストの成績開示	1
ゴミのポイ捨て	1
テスト、単位を取るのが易しすぎると感じた。学びを深めるためにも難易度を上げた方がよいと感じた。	1
ミニストップでの学生の行動	1
夏のアコンをもう少し効く様にしてほしい。施設の温度調節をもっとできるようにする	3
学校をリフォーム	1
学部で関わる機会を増やす	1
活動や式典の案内や連絡をもう少し早く、かつ詳細にいただけるとありがたいです。	1
講義をサボらないようにもっと厳しくすることがいいと思う。	1
講義室内の環境。講義中の私語が気になり、講義に集中出来ないときがあった	1
出席の取り方をしっかりして、授業を真面目に受ける人に不平等がないようにしてほしい	1
食堂、食堂の営業日時などをサイトに掲載する	2
体育会の規則を一般人と一定にする箇所はあるかと思います。	1
部活動への支援をもう少ししてほしい	1
履修登録の仕方を新入生にきちんと説明してほしい。後輩に聞かれることが多いが、部活動等に入っていない学生は不利だと思われるから。	1
特にありません。良い環境で学ばせて頂けたからです。	1
特になし	22

2024年度 卒業時アンケート P.48

（自由記述）

< 経営学部 >

学生生活について、大学として今後特に改善した方が良いと思うこと

WiFiが弱すぎて授業が滞ったことがあった	1
グループワークをすることが出来る機会を増やす。就活時に困ったため。	1
サンライズジムに行くのが遠く感じる。	1
授業の終了時間とスクールバスの出発時間の調整	4
帰りのバスをもう少し増やしていただきたい。	1
もう少しインターネット接続をよくして欲しい。	1
もっとグループでの講義をしても良いと思う	1
一部のトイレ等の施設をきれいにしたい。	1
運動できる施設の使用法や、数を増やして欲しい	1
夏教室が暑すぎるので使う前から空調管理してると快適になる	2
空調の調整	1
授業中の暖房が効きすぎて暑い	1
課題について	1
海外研修を増やして欲しい	1
学食も比較的安く食べれて、スクールバスも出ているので便利	1
学生ロッカーがあって欲しかった。	1
学費	1
学部の授業において、学習内容とテスト内容があまり効果が感じられない。	1
業務連絡が遅い	1
結果を残した部活動には積極的に支援をしてほしい	1
在学中の行事の連絡などが少し時間が空いており、その間の連絡がほとんどなかったのが少し不安要素であった。	1
自転車置き場から教室までが遠かった	1
社会での常識	1
授業	1
就職活動の支援は引き続きしていった方が良くと思う。大学が開催した就職セミナーを通じて色々な就職先を知れたため。	1
食堂のチケット買うシステムをデジタル化もあり	1

生活習慣	1
全体連絡がギリギリのことが多いからもっと早めに連絡してほしい	1
卒業式の詳細が送られてくるのが遅い	1
大学祭をもっと面白くしてほしい。	1
卓球場を広くして欲しい。	1
誰かと関わりを持つ機会がもっとあると話しかけづらい人などはきっかけができる	1
様々な海外研修や実習があることをもっとアピールすること	1
履修授業の数	1
留学生別科の講義室が綺麗なので他の講義室も綺麗になると良いと思う	1
寮がないです	1
綺麗なトイレとそうでないトイレの差がひどい。	1
満足していました	3
特になし	34

2024年度 卒業時アンケート P.49

（自由記述）

< 看護学科 >

学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと

1週間前くらいに突然講義を入れられることがあり、予定やバイトを休まなければいけなくなることが何度あったので、もっと早く知らせたいと思いました。講義が確定ではなくても、開けておくように伝えて欲しいと思いました。	1
4年間での実習先が同じような科ばかりだったので、いろんな科にいけるようにしてくださいとさらに色々な分野の知識が深まると思いました。	1
イベントや施設の充実	1
エアコンの暖房や冷房の稼働率	
暑い日など学事に言いに行かなくても、最初から暑いのだからつけてくれたらいいと思う。気温など基準を設けて付けるなど改善が必要と思う。	1
これからの流れが分からなかったため、1年間の流れを詳しく知りたい	1
スクールバスの時間をもっと増やしてほしい、運行時間	3
遠い実習先への交通費	1
講義室のエアコンの温度が極端すぎる。学事に掛け合っても変わらなかったのが改善して欲しかったです。	1
暑いのに冷房ついていない、寒いのに暖房ついていないということが多かったので、改善して欲しかった	1
教室のエアコンどうにかしてください。 2年生の時なんか、暑すぎて頭回らない超えて吐きそうでした。外壁にいっぱい金使っている場合じゃないです。内面どうにかしてください。	1
講義室の空調管理	29
学事一課の対応	1
基礎実習室の物品置き場の部屋が内側から鍵を開けられないため、生徒が誤って閉じ込められた時などなにか事故があった時に困ると思いました。	1
1年時の選択科目で語学は英語だけだったので、英語以外の科目も学べたらより大学生らしかったのではないかなと思いました。	1
施設費を払っているのだから冷房暖房を管理してほしい 後ろのスクリーンは見えるが前のスクリーンが暗くて見にくい 実習中バイト出来ないから交通費を出して欲しい	1

国試対策	1
試験前特に図書館が席数少なく座れないことも多い。歯学部の人が多くて座れないことが多かったので勉強スペースがもっとあったら良かった	1
自習スペースを増やして欲しい。 図書館がペットボトルの飲み物飲みのため、長時間の勉強には、不便。	1
図書館の席数をもっと増やしてもいいと思います とても勉強しやすい環境なので、友達だけでなく1人でも勉強が捗ったため	1
勉強する環境。 歯学部にはきれいな部屋や個人で勉強するスペースがあっていいなと思った	1
実習な時は身だしなみを整えるのは分かりますが、座学の時に髪の毛の色について言われるのは納得できなかった。	1
授業前から勉強する環境を整えてほしい 教室の温度を季節に合わせてほしい 授業内でもっと国試の過去問をとく機会を設けてほしい	1
食堂が小さい	1
卒業式の日時をもう少し早く教えて欲しかったです。女の子は特に着付けや部屋メイクなどの予約が必要のため	1
体制はよかったが、教室が夏は暑く冬は寒いと学習環境整っていなかったのが、快適な温度環境にしてほしいです。	1
卓球場のトイレ綺麗にして欲しいです。もしくは吹奏楽部用にトイレ使って欲しいです。	1
勉強をしっかりとる	1
ありがとうございました。	1
特になし	24

2024年度 卒業時アンケート P.50

(自由記述)

< 健康スポーツ科学科 >

学生生活について、大学として今後特に改善した方が良いと思うこと

カフェテリアの充実	1
コミュニケーション能力	1
ミニストップ前の喫煙スペース。	1
もっと専門的な授業をやっていいと思った。	1
やりたいことはちゃんとやる	1
より良い大学でした	1
各部の活動、応援などの、体育会の他部活との繋がりを増やした方がいい。	1
学祭をもうちょっと押し出して行けたらいいかなと思います。	1
教室を広くしてほしい	1
教職5限はやめた方がい。クラブの時間が減る	1
建物	1
自転車置き場の改善	1
授業体制、授業内容	2
授業中の生徒の態度	1
出席日数が途中で把握できるシステム	1
食事は栄養のバランスの取れたものを食べるようにする	1
生活しやすくとても充実した大学生活でした。	1
生徒の講義をやる気を出させること	1
生徒の質の向上	1
雪や大雨の日の災害時の授業の有無を早く判断をして、早めに連絡が欲しかったです。	1
先生同士で3回以上の欠席だと不合格という事が一致してない事があった	1
大学前のコンビニでタバコを吸ってる人をもっと厳しく取り締まったほうがいい	1
地面がすべる！	1
虫が多い	1
問題が怒った時にしっかりと調べること。 部活の推薦で入ったならしっかりと部活に出席しているかを、部活の指導者以外も確認すること。	1

部活動の設備の増加	1
特になし	59

2024年度 卒業時アンケート R.51

(自由記述)

< 歯学部 >

学生生活について、大学として今後特に改善した方が良いと思うこと

6年の授業で特にブロック試験は特定の科目だけでなく全ての科目を詰め合わせて授業を行なって欲しい。	1
6年生の一番近いトイレを綺麗にすべき	1
6年生は特に自学自習の時間を増やしてほしい。授業が過多だった	1
10カフェのトイレを綺麗にして欲しかった	1
Agoraは皆でやるには良いが静かな方が良い人にはきつい	1
アゴラの時間、アゴラ18時までかかったことが本当に辛かった	3
バスの発車時刻と授業の開始・終了時間が全く合わない。病院を利用する方もいるが、あくまでスクールバスなのでもう少し考慮してほしい。	1
バスの本数が必要な時に少な過ぎる	
登下校のラッシュ時の混雑がひどいのでその時間帯はバスの本数を増やす、ピストン輸送するなど考えて頂けたら幸いです	1
バスの本数を増やしてほしい	1
ポリクリの待機室を綺麗にしてほしい	1
食堂がもっと欲しい	4
食堂が狭い。	
食事以外で使用する学生が、多く混雑の原因となっている。 カフェスペースなどを用意すれば緩和につながるのでは？	1
食堂の券売機の新札対応	1
エアコンの温度調節をもう少し細かくできるとよかった。	3
教室の冷暖房の調整。前の席と後ろの席で温度が違いすぎることを改善してほしいです。	1
冷房をもう少し早い時期からつけてほしい。	1
設備	2
講義スケジュールと講義内容	1
講義後のアゴラは足枷になるかも	1
連絡事項のタイミングがいつもギリギリで遅すぎる	1
自習時間を増やす	1

国試を受けられるかどうか1週間前に通知されるのは変えた方がいいのではないかと思います。通知されるまでの間、受験出来るか分からない気持ちで勉強し続けるのが辛かったです。かなりの学生が同じことを言っていました。	1
成績中間層へのアクセス 成績優秀者だけでなく、中間層にも意見を聞くべき。国試対策の先生はちゃんとした人にしてほしい	1
国試対策	1
試験の可否を掲示板に貼り出すのではなく、moodleに直接結果を送って欲しいです。	1
自転車のマナーが悪い。校内では乗らないというのを学生にやってほしい。すごいスピードで来るからけっこう危ない。	1
実習道具の朝日大学仕様をやめて欲しい。事務からの連絡を前日の夕方などにする事。	1
授業が多すぎる	1
人間関係	1
図書館の利用可能時間を増やしてほしい。アゴラのように認証することですいつでも利用できる施設が欲しい。	1
水分補給できるウォーターサーバー	1
遅い時間まで自習をする場を増やしてほしい	1
勉強のローテーションの方法を教えて貰いたかったです。特に国家試験 卒業試験について。	1
大学内環境の改善について、年1回のアンケートに加え、気軽に提案できる窓口などを作るべきである	1
防犯カメラ	1
留年生は現役生に比べて一緒に勉強できる友人が居ない事が多く、勉強のペースや量に問題がある事が多いと感じました。	1
相談できる様な環境を提供してあげて欲しいです。	
満足しています	2
特になし	47

2024年度 卒業時アンケート R.52

（自由記述）

< 法学部 >

教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

もう少し色んな先生と関わりたかった	1
よかったんで大丈夫	1
学生を信じすぎないこと	1
関わりやすい講義がなにかあるといいと思った。	1
黒板には丁寧に書き、しっかりと喋る	1
雑談も必要	1
質問や交流の時間をよりかけて欲しい。	1
対面でのコミュニケーションも大切にすることです。	1
特になし	33

2024年度 卒業時アンケート P.53

（自由記述）

< 経営学部 >

教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

moodle を使うのか使わないのか指示が無い教員の方が一定数いた。	1	毎回アンケートなどをもって学生の授業の理解度を把握したほうがいい	1
あまり話せる機会がなかった。	1	満足	3
ゼミによって連絡手段がメールやLINE、discordと別れているのでひとつにする。	1	良いと思います。	1
ゼミ以外の先生との話すことがあまりなかった気がした	1	何もあります。良かったと思います。	1
プロジェクターを使う人を増やしたり使った上で分かりやすい講義にする	1	特になし	49
もう少し寄り添うといいと思いました。	1		
もっとフレンドリーに接していいと思う	1		
もっと深い知識まで話して欲しかった	1		
学生さんを見下しているように見える教員の方がたまにいらっしゃるので改善したほうが良いと思います。	1		
関わりやすかった。	1		
教員も生徒の気持ちになって一緒に頑張るようにして欲しい	1		
研究室にいるかいないかが分かりづらい	1		
今まで通りで、特に問題ないと感じた。	1		
山田雄治先生が最初から最後まで丁寧に相談に乗ってくれてとても助けられました。なので、改善点は思い浮かびません。	1		
授業	1		
授業によっては説明が不足している	1		
授業によるが、積極的に生徒に発言させるようなものが望ましいと感じる。	1		
就活前は個別面談などフォローを多めにして欲しい	1		
親しく接してくれるので良い。	1		
成績についてなどで教授にメールを送っても返事をいただける方はほぼほほいなかったです。	1		
もう少し学生の言葉を聞いて欲しいと感じる教授が数名いたので改善した方が良いと思います。	1		
生徒をもっと頻繁にケアし、コミュニケーションをとる	1		
仲良くやってくれればなと思います	1		
丁寧に対応してくださったので、特にないです。	1		

2024年度 卒業時アンケート P.54

（自由記述）

< 看護学科 >

教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

アドバイザーのシステムがよかったです。改善点は特にはないです。	1	学生の意見を最後まで聞く特に実習中	1
アドバイザーの先生によって学生に対するサポート体制の差があること	1	教員に気になるところはメール等で連絡が取り合えるので、特にありません	1
あなたは保健師として難しいと思うなど声をかけるのはやめてほしい	1	色々教えて下さり良かったです	1
サポートの手厚さを同じくらいにしていただけるとさらにありがたいです。	1	親身になって関わってくれたため、特にはない	1
とても良かったです。	1	生徒から積極的に関わるとアドバイスを沢山いただけたり、時間を作って、相談を聞いてくださったり、とても良かったです。	1
とても親切に指導してくださったため、引き続き親切に対応してほしい	1	生徒によって対応変えること。（特に実習中）	1
どの先生とも関わられるようにしてほしい	1	生徒によって態度を変えないこと	1
どの先生の対応も良かったと思いますが、何か相談したいこととかあっても研究室に行きづらかったです。	1	相手の気持ちを考えて話すこと	1
ハラスメント対策曖昧でした。統一してほしいです。	1	程よい距離感で良かった。	1
岡村先生に国家試験の担当をして欲しいと思った。学生のことを考えていて、模試のレベルや、国試に必要なことについて考えてくれている。今年は圧をかけられるだけで、あまりサポートはなかった気がする。必要なことは1回で覚えろじゃなくて、何回でも言って欲しい。	1	話しかけにくい先生もいたので話しやすい環境が欲しい	1
国家試験対策のアドバイザーの先生が、実習で忙しくあまり対策や相談にのって貰えなかったりしたので、先生の方から進捗はどうですか、と声掛けがあれば嬉しかったと思います。自分でずっと勉強しなければいけないのは何が正しいのか分からなくなってくるので、導いてくれたら助かります。	1	舐屢するな	1
実習期間外の頭髪・爪について、偏見で「国試に落ちる」などモチベーションを下げる。他大学では自由な部分が拘束されていると感じた。大学の品位などというが頭髪や爪で落ちる品位ならば無いに等しい。	1	教員は皆さん親身になって応援してくださいました。	1
実習時、グループ全員が気に入らないからと四人グループ全員の評価をCにする先生がいっぱいいました。2週間で2人の患者さんを受け持ちし、2人分の実習記録、アセスメントもやりました。領域別実習の中で1番記録もケアも頑張った実習だっただけに中身を全く見えてもらえてないようですごく悔しい思いをしました。私たちのグループの次のクールの子たちには前のグループとはあなた達は大違いと愚痴をもらして差別しているような発言があったことも聞いています。こういったことは、今後後輩のためにもないように徹底して頂きたいです。	1	特になし	51

2024年度 卒業時アンケート P.55

（自由記述）

< 健康スポーツ科学科 >

教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

どの先生も相談や困ったことがあれば、最善を尽くしてくれたので特にはないです。	1
もう少し教員の方々と触れ合う機会があればいいなと思いました。	1
もっとコミュニケーションをとっていいと思います	1
もっと仲良くなれる	1
教員の考えを強制する方がいたため改善をしたほうが良いと思います。	1
教員も良い関わりができてとても良かったです。	1
差別	1
就職活動の開始時期を早める	1
出席確認	1
先生方は優しいので今のままで大丈夫です！	1
先生方みんなフレンドリーで話しかけやすかった！	1
相談できる環境	1
相談に乗ってくれる教員の方が多く、充実した生活を送ることができた	1
特にはないです！皆さん一人一人良い接し方をしていただきました！	1
良いと思う	2
満足しているので特にありません。	1
特になし	70

2024年度 卒業時アンケート P.56

（自由記述）

< 歯学部 >

教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

SGSもあり良いと感じました	1
アゴラで質問がまだあるのに、帰ってしまう先生がいっちゃった。	1
ありがとうございます	1
これからも頑張ってください	1
とても親身に話を聞いてくださり感謝しています	1
フレンドリーな先生が多いのでいい感じ😊	1
ポリクリで先生によって当たり外れが大きいのが良くないと思います。優しい先生に当たった子はスムーズに進める事が多いですが、厳しい先生に当たった子は精神的にもかなり追い詰められている子も居ました。	1
もっと質問しやすくして欲しい	1
下位層に照準を合わせるのではなく、中間層に照準を合わせてほしい。下位層はやる気がないので何を対策しても意味がないと思う。	1
教員に質問する際に「自分で調べなさい」と言っておいて、調べたら「調べられるのであれば質問に来る必要はない」と教員側から突き放すような態度はやめてほしい。授業時間を削るほど授業内容や学生生活と関係ない自身の話をしないでほしい。特に受験を控える学年の授業ではやめてほしい。会釈程度なら分かるが、学生がしっかり挨拶をしていても無視するのはやめてほしい。	1
傾聴し、生徒1人1人にとって最善の策を模索して欲しいです。	1
画一的な指導は困りました。	
今で充分すぎると思う	1
思いつかない	1
自由で良いと思います	1
質問しやすい体制	1
授業に対するやる気の差	1
授業中に質問しやすい雰囲気を作って欲しい	1
十分だと思います	1
成績がいい人も2者面談をもうけた方が精神的に落ち着くと思います。	1

先生がどこにいるかわからない	1
前期にアゴラでやっていた質問を受け付ける先生がいるシステムを後期でもやった方がいと思いました	1
大学に在籍してるのだから、指導も仕事としてしっかりやってほしい	1
男女差別があった	1
有効的に接していただきました	1
特に思いつきませんでした。	1
特になし	70

2024年度 卒業時アンケート R.57

（自由記述）

< 看護学科 >

もっと支援してほしいと思ったこと（学修や学生生活全般、臨地実習、国家試験、就職など）

エアコンのつく時期が遅かった。	1
先生との距離が遠い感じがする。	
たくさん支援してくださってありがたかったです	1
とても支援していただきました	1
レビューブックを一齐に買って、国試の授業の時に、それを見ながら説明して欲しかった。授業内容が詰まっているのに、後からレビューブック自分で開いて、というのは時間がかかってやる気失う。	1
過去問や予想問題の配布など国試対策をもっとしてほしかった	1
教室の冷暖房をつけて欲しい	1
たまについてないことがあり、とても寒い授業を受けた	1
国家試験の講義をもう少し多くして欲しいです	2
国家試験の対策をもっと早くから行っていただけるとありがたいです。	1
国家試験の模試を2月など直前に行って欲しかった。	1
国家試験対策で配布されたバスノートは主語が足りてない文章があったり、QBやRBと違うことが書いてあるものもあったので、当てにならなかったです。来年度から違う参考書にした方がいいと思います。	1
国家試験対策の全国模試の回数、会社数増やすなどして増やして欲しかった。強制的に学校へきて学習できる時間をもうけて欲しかった。	1
国家試験対策期間が短かったため1年生からしたい	1
国試に通用する学習	1
国試の過去問のプリントを配ったりしてほしい	1
国試の模試を2月にも行って欲しいと思いました	1
国試対策についての講義等がほとんどない。保護者が受けている説明と実際の支援体制について齟齬があると感じた。	1
国試対策の関わりが先生によって熱の入れ方が違うため、もう少し全体としての方針とか、指導を入れる生徒の基準を改めた方がいいと思う。	1
国試対策の先生が卒業研究の先生との事でしたが、教員変更があつてからどの先生に相談していいかすごい考えてしまいました。	1

実習での交通費	1
実習場所が自宅から遠距離になったことが、何回かあり、実習は時間厳守なので仕方がないのですが、自宅から1時間かけて行くこともあったので少し配慮が欲しかった	1
授業の中で国試でこう勉強するといい、ということをもう少しアドバイスもらいたかった	1
就活の見通しをもつのに時間がかかったため、どの時期にどう動けば良いのか迷った	1
就職活動など力を入れていたのでとても助かりました。	1
図書館は遅くまであいていますが、食堂や6号館で勉強をしようと思うと早い時は19時に閉まってしまうので、もう少し遅くまであけてほしいです。	1
生徒によって態度を変えないで欲しい	1
大満足です。	1
天候による臨地実習の実施の有無について指導教員別で対応するのではなく、すべての領域で統一してほしい。	1
臨時実習では、たくさんの先生からアドバイスを貰い勉強に役立った。	1
臨地実習	2
臨地実習はもっといろいろな病院に行けるようにして欲しいと思いました。	1
特になし。十分支援してもらいました。	1
特になし	42

2024年度 卒業時アンケート R.58

（自由記述）

< 歯学部 >

もっと支援してほしいと思ったこと（学習、修学（資金面を含め）、マッチング、将来のことなど）

6年生のSGSでのフォローが、グループによって違うのが気になった。頭のいいグループではそんなにフォローの必要性は無いと思うが、自分のグループは中間の成績であり、もう少しフォローして欲しかった。	1	国試対策	1
		歯科医籍などの手続きの説明など	1
エアコンが席によって風が直噴すぎて寒すぎたことがあったから、なんとかするとありがたい。	1	実習道具の貸し出し 実習書と実習のやり方の動画など	1
でも、エアコンを少し早めにつけてほしいという要望にすぐに応えていただけてありがたかった。	1	修学資金、実習道具費用	1
お金	1	十分だと思います	1
カウンセリングの使い方の説明	1	将来	1
グループ学習などでより学習相談や指導をして欲しかった	1	進路相談	1
スムーズに国家試験を受けれる体制が欲しかったです。	1	働き出した後の話を聞きたかった。	1
マッチングについて	3	勉強場所の提供	1
マッチングについての相談	1	勉強場所がひとつだと、飽きてしまいます。しかし、カフェやファミレスでの勉強はお金がかかります。学校として、いろんな環境、いろんな時間での勉強場所の提供をすべきだと思います。	1
マッチングについてはもう少し早くに知りたかったです	1	勉強方法や生活スタイルなどのアドバイスがあると効率のよい学習への参考になったかもしれないので、そういった面でのコミュニケーションがあったら良かったかもしれない。	1
マッチングについてもっと詳しく説明してほしいかったです。	1	満足している。	1
マッチングの見学支援	1	特になし	60
マッチングの情報提供は5年の後半など早めにしてほしいかった。	1		
マッチングの流れについてもう少し詳しく説明が欲しかった。	1		
マッチングに関しては日程方法を紹介するのみで、研修先の情報収集は朝日関係を除いて個人に委ねられているのが大変であった。	1		
マッチング先の情報提供が無さすぎる！	1		
過去の模試とかを定期的に受けるようにしたほうがいい	1		
学習面、勉強面	1		
基礎系の科目を長めにやって欲しかった	1		
矯正の授業は4年生の時から竹内先生がよかった	1		
見学期間を設けること	1		
後卒した生徒に大学の外部でも良いから国家試験勉強における情報を提供してほしい	1		
個人面談を増やしてほしい。	1		

2024年度 卒業時アンケート P.59

（自由記述）

< 歯学部 >

いま振り返って、1年生から心がけてやっておけば良かったと思うこと

1年で留年したことが悔やまれる	1	授業を聞くこと	1
1年生から講義を聞いてくべきでした。	1	生活習慣	1
テストでミスした問題のノートをつくること。	1	体調管理	2
テスト返却してもらってからの直し	1	沢山遊んでいろんな経験をする	1
テスト勉強の準備の早さ。	1	低学年からの学習姿勢	1
もうちょっと勉強頑張りたかった	1	低学年はマークシートじゃなくて、筆記の試験の方が暗記量多くて良かったと思います。	1
もっと低学年から勉強を頑張りがかった	1	筆記試験だと先生方の採点は大変になるかも知れませんが。	1
もっと復習に力を入れておけば良かったと思う。	1	日々の授業の復習	4
もっと遊んでおけば良かった	1	復習と、まとめノートの作り方を確立させる。	1
運動	1	平時から自習する習慣を身に付けるのがかなり遅かったので、そこが心残りです。	1
英語	1	勉強する習慣	23
過去問を解き始めること	1	勉強をする習慣と丁寧な暮らしを心がけること。	1
解剖学をしっかりまとめておくこと	1	勉強をする習慣を身に着けるような生活リズムをつくれると良かった。	1
忘れがちなことは繰り返してしっかり覚えること	1	勉強を周りの友達にわからないところを聞く努力をすれば良かったです	1
丸覚えでない勉強	1	予習	1
基礎科目の勉強	2	特になし	20
基礎知識や勉学の仕方についてしっかりと取り組んでおけば良かった	1		
基礎範囲の知識向上	2		
継続した勉強	1		
交友関係をもっと広めること。	5		
先輩・後輩のつながりをもっとしっかり持っておけば良かったと思う。	1		
他学年との交流	1		
国家試験問題	2		
歯科助手	1		
自学習の習慣	2		
自分で考える力を養った	1		
自分の順位を気にして、コソコソと知識の積み重ねをやっておけば良かった。	1		
社会人入学で2年次編入なのでわからないです	1		

2024年度 卒業時アンケート P.60

（自由記述）

< 法学部 >

卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

4年間はあっという間で。	1
インターン行っといて損なし	1
サークルは入った方がいい	1
たくさん遊ぶこと	1
チャンスは身近に転がってます！先生方からの誘いや挑戦できそうなことをどんどんやってください！必ず人生の財産になります！	1
できる時に勉強すること	1
なんとかなる	1
メリハリをつけてたくさん遊んで楽しい大学生活にしてほしい	1
ルールを守る意識を育てること	1
何事にも最後まで	1
学生生活が1番楽しかった。	1
頑張ってください	2
後悔のないように何かに没頭して頑張っていればいつか自分に身につくと思います。	1
好きなことを全力で頑張ってください。	1
広い視野を持って色々な事に励んでください。	1
講義を頑張ってください！就活を頑張ってください！	1
今の世の中挑戦することが面倒くさいと思う人が沢山いると思うけど、それに負けなように頑張ってください。	1
思う存分やりたいこととして楽しんで欲しい	1
自分らしく頑張ってください！	1
社交性は重要である	1
授業はサボらずしっかり正面で壁にぶつかって行ってほしい	1
就活しっかりしよう	1
就活は、思ったより怖くない	1
就活は早く始めて遅く終えた方が満足できる	1
就職活動を早めに始めると良いと思う	1
就職支援課のサポートをぜひ受けるべき。	1

大学生活はあっという間なのでやりたいと思った事はやる	1
単位を落とさないよう気をつけること。	1
勉強も遊びも楽しんでください	1
迷ったら自分が最初に思ったことをするべき	1
面接練習は数をこなそう	1
履修登録を間違えないように、出席は必ずする	1
特になし	8

2024年度 卒業時アンケート P.61

（自由記述）

< 経営学部 >

卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

4年間あっという間なので思っきり楽しんでください！☑	1
4年間はあっという間だからやりたいことを見つけたらすぐに動け	1
4年間はあっという間ですので毎日を大切に精一杯頑張ってください！	1
1人でも楽しいがよい仲間を作るともっと楽しいかも。	1
インターンシップには必ず行くように	1
これからも頑張って下さい。学部以外の知識にも興味を持てば周り巡って専門科目の知識を深められます。	1
なんとかなります	1
ほとんど関わりがありませんでしたが、これからも頑張ってください。	1
めげない！しょげない！泣いちゃだめ！	1
やらずに後悔ないように	1
やらなきゃ何もわからない	1
一日1日を大切に、そして友人を大事にすること	1
何事も挑戦	1
学ぼうと思えば学びに対しての応援が得られる場	1
学業も良いですが、他人と関わるイベントに参加すると自分と他人を比べられ、自分自身について理解が深めれます。	1
学生を楽しむ	1
学生生活が今後に大きく繋がること	1
学内イベントに積極的にさんかすべき	1
楽しんでください。	1
頑張ってください	12
継続することの大切さを実感しました。	1
今できることをやりきる	1
今できることを精一杯頑張ってください！	1
今を大切に、自分のできることからやりましょう。	1
最後まで学生を楽しんでください。	1
残りの大学生生活頑張って下さい	1

資格はとっおいて損はないから沢山とってください	1
自分が興味のあることに関しては努力を惜しまずに勉学に励んでください。	1
自分たちの道を信じること、そして最後までやり遂げることが夢を叶える手助けになるのでぜひ頑張ってください。	1
自分のやりたいことに取り組んでもらいたいと思います。	1
主体的に努力すべし	1
就活について早めに考えること	1
就活は2年生の終わりから始める。	1
就職活動は早めに始めましょう	3
就職頑張って	1
先生はいい人ばかりなので、ちゃんと授業に出席したら単位取れます。頑張ってください。	1
卒業式間近は、起床時間に気をつける事。	1
村橋ゼミいいよ	1
体験ができるものには進んでするべき。0からの1を生み出す力が付く。	1
大学をうまく活用しましょう	1
大学生活の中で何か一つでもやりきったと言えることを作って欲しいと思います！	1
単位は取りましょう	1
単位は先に取りおこう	1
単位を取るように頑張ってください	1
普通に講義受けてたら、普通に単位取って卒業できますよ〜	1
文武両道頑張って欲しい。	1
友達は数よりも親密な関係を築いたほうがいい。	1
友達は大事にしよう	1
良い学生生活を	1
特になし	13

2024年度 卒業時アンケート P.62

卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

1年生から4年生の講義をしっかりと聞いて理解すれば、国試の勉強が少し楽になるから、今受けてる授業をちゃんと聞いて理解して受けたほうがいいと思う	1	過去問のなぜ違うか。を完璧にしたら解けるという時代は終わった気がします。過去問のなぜこれになるのか、はあたりまえにし、その他の教材は浅くてもいいから、色々な言葉を知ることが大事だと思います。レビューブックが大事と言うけど、まずは、過去問をといて深める、傾向を知る、ことで、レビューブックを効率的につかうことができると思います。心折れる瞬間が沢山あると思うけど、歯を食いしばってやるのが、受験後の安心感に繋がると思います。	1
1年生から勉強すること	1	学生生活を楽しんでください	2
1年生に習ったこと、実習の一つ一つが勉強になること	1	看護学生は一般的な大学生と少し違って、身だしなみや体調管理のために外出先など様々なことが制限されますが、それでも4年間やりきったあとには後悔は残らないので、何事も真剣に取り組んで多くのことを吸収してください。	1
4年間大変だけど楽しく頑張ってたね	1	頑張ってください	12
がんばればほんとに点数伸びるのでがんばってほしい。模試で泣いたことがあるがじこさいてんではいいてんが撮れたので自信を持って頑張ってほしい	1	国家試験みんな笑えますように。勉強頑張ってください。	1
コツコツがんばれー！	1	国家試験頑張ってください。	5
とにかく国試前は勉強するが、実習中に身になるうちに経験として勉強も進めると理解できる	1	国家試験勉強は早めにしておいた方がいいです。	1
なかなかやる気が出ないと思うけど国試勉強は余裕を持った時期から頑張ってください！	1	国試の勉強をしつつ学生生活を楽しんでください	1
なんとかなる やればできる	2	国試はまだ先だと思っていると直ぐに来てしまうので、早いうちからコツコツ知識を少しずつ蓄えると良いと思います。	1
びっくりするくらい国試は緊張する	1	国試は自分で頑張ること	1
やるべきことはしっかりと行いながらも、やり残したことがないように学生生活をしてください。国家試験頑張ってください！	1	国試を解く上で、実習での経験は本当に役に立つので、実習中の疾患の勉強やアセスメントはしっかり理解して勉強しておくといいと思います。	1
何事も早く行動するいいと思います。私は就職活動も国家試験勉強もゆっくり始めたので、焦りがありました。わからないことは先生に積極的に聞くといいと思います。	1	国試受かるか不安だったけど今までの積み重ねの勉強が大事で、努力すれば誰でも看護師になれると思います。	1
課題も実習も、国試勉強も色々大変なことが多いと思うけれど、体を大切にして無理せずに頑張ってください。	1	国試対策は、過去問だけじゃなくて模試の直しをしっかりとしたり、過去問でも、他選択肢の理由考えるだけでなく、もっと深堀りした方がいいです。	1
過去問だけでは知識が定着しないと国試を受けて実感しました。過去問+学校で受ける模試いろいろな参考書の問題に触れて、解剖や疾患の知識をつけることが大切だと思いました。	1	国試対策は早くやればやるほど後で焦らずに済むこと。答え暗記ではなくて、根拠までしっかり理解するととても問題解くことが楽になった。	1
解剖の基礎がしっかり身につけていたらもっと国試勉強が楽になったとおもいます！	1	挫折しても諦めることはしないで～	1
充実した学生生活を楽しんでください！	1	時間を大切に、自主的に頑張ってください。	1
卒業以外で興味あるものを探して今からできることや今しかできないことに挑戦した方がよい。	1		

国試勉強では、アドバイザーに限らず、波長の合う先生で良いので積極的にアポを取り勉強の進捗を相談しながらやるのが重要ポイントだと思います！ 勉強が嫌になる時もあると思いますが、時々息抜きもしつつ、コツコツ勉強を進めると良いと思います！	1	全て楽しんでやること！	1
自分から聞けること色々自分の中で思うことはあるかもしれないけれど相談できる先生を見つけて話して欲しいです。積極的に助けを求めてください。	1	早くから少しづつ国家試験の問題を解いておくとか当日までに知識を深める事ができて安心して挑めると思うので頑張ってください。	1
自分が挑戦したい事や、趣味などを楽しみながらもやらなきゃいけない課題や勉強をしっかりと頑張って、大学生活を充実させてください！！	1	大学生活、全力で楽しんでください。	1
辞めたいと思うことがあっても最後までやり抜くことが大切だと思います。国試に向かって頑張ってください！	1	大学生生活を楽しんでください！	1
実習、国家試験勉強など大変なことが多々ありますが、先生たちは心理的な面に関しても手厚いサポートしてくださります。 不安なことがあれば先生や友人に相談しながら頑張ってください。 応援しています。	1	長いようで短い大学生活だったので勉強もしながらたくさん遊んで学生生活を楽しんでください！	1
実習と国試頑張ってください。	1	努力報われる	1
実習や試験など、大変なことが多く4年間ですが、行き詰まったときは周りの人に頼ることで乗り越えられると思います。 あっという間に過ぎていくので、大学生活を楽しんでください。	1	勉強、実習、国家試験勉強等色々大変で辛いことがあるかもしれませんが、4年間楽しかったと思います！がんばってください！	1
先生達のサポートが強いからたくさん先生に相談したほうがいい	1	勉強でわからないことがあったら迷わずに先生たちに聞くこと。	1
辛いことがあっても教員や友達を頼って頑張ってください	1	勉強は早めに始めておく	1
		特になし	6
正直私は夏までは遊んでました。4月から7月までは就活したり卒研しながらも、ほぼバイトばかりして、お金を稼ぎました！でも、国試勉強が本格的になったらバイトがあまり出来なくなるので、夏までにめっちゃお金貯めて、春休み超満喫出来るようにしたら良いと思います！笑 でも、その期間も模試があるので、模試直しだけは絶対にやる！それだけでもやっておけば知識はついてきます！模試直し絶対して下さい！ 分からなかったことは分からないままにせずに、理解したら、次の模試で絶対点数上がります！なので、根拠根拠ってずっと言われてきたと思いますが、やっぱり根拠をしっかりと理解すること大事だと思います。たまには息抜きしながら、友達と勉強したり、勉強を楽しみながらやることも大切です。最後まで諦めずに頑張ってください！！	1		
先生は頼った方がいい	1		

（自由記述）

< 健康スポーツ科学科 >

卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

1、2年を頑張って	1
1日、1日を大切に過ごしてください。毎日少しでもいいから、成長できたと実感できるように言動・行動を考えて学生生活を楽しんでください。そしたら、卒業の日を迎えた時に成長を実感できると思います。	1
あっという間に四年間過ぎたので、毎日を大切に	1
いい学校です	1
コツコツと頑張ろう	1
なんとかなる精神！ やればできる！	3
メリハリをしっかりと！！！！	1
もっと勉強しましょう	1
やりきる事が大切です。	1
やるか迷ったらやる！ 楽せず楽しい道に歩くといい事だらけ！！！！	1
やるべきことをしっかりとやれば後悔しない	1
何か一つでも自分が夢中になれるものがあるといいと思う	1
悔いが残らないような楽しんで下さい	1
学業と部活動の両立が大切	1
学祭繋げてください！ 健スポの力が求められます！	1
学生生活楽しんでください	1
楽しんでください	3
頑張ってください	17
頑張ればなんとかなる	1
今しかない時間を大切にしてください	1
今を楽しんで欲しいです	2
困ったことがある場合は遠慮せずに周りの先生方のサポートを受けて勉強頑張ってください！	1
最後まで頑張ってください！	2
最初はできないと思ってても、やってみれば変わることもあるし、考え方も変わる。色んなことにチャレンジして、経験して将来を見つけて欲しい。	1

最初はコロナなどで学校に行けず学習やクラブ活動が積極的にならず不安もあったけど、どんな状況になっても諦めずに立ち向かっていったことで、自分のなりたかった夢を叶えることができ、クラブ活動でも最後に悔いを残すことなくやり切れました。夢は諦めなければ叶います！	1
思い切って頑張ってください	1
思ったことはすぐ行動しよう。	1
資格とかとったほうがいいです	1
時間を大切にしてください！	1
自分に厳しく、道を踏み外すな！	1
自分らしく歩んでください。	1
酒は飲んでも呑まれるな	1
授業は休まず参加してください	3
授業は眠かったりめんどくさい事があると思うけどしっかり出席するように。	1
就職活動は早めに動く	2
出席さえすれば取れる	1
初心を忘れず後悔のないようにやり切ってください	1
将来に向けて頑張ってください	1
真面目にやればなんとかなる	1
素敵な学生生活になりますように	1
大学生は一瞬なので全力で楽しんで！、	1
大学生を楽しんでほしい	1
大学生活を全力で楽しんでください！	2
単位はしっかり取って卒業できるように頑張ってください	1
単位取得頑張ってください	1
挑戦することが大事だと思う	1
朝日大学は心身共に成長できる場所です。是非とも入学して欲しいです。	1
目標を立てて行動してほしい	1
特になし	13

2024年度 卒業時アンケート P.65

（自由記述）

< 歯学部 >

卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

1年生のうちから勉強する習慣はしたほうがいい	1
6年生で100%の力で勉強ができるように、自分の勉強方法や自分の時間の使い方、何が自分のストレスなのか、それを回避することができるのか、を自身で把握しておくといいと思います。	1
6年生は2回目(浪人も含め)は余程でない限り、国家試験に合格するので1年で歯科医師に成る様にしたら良いと思います。	1
6年生はシビアだから頑張ってください	1
6年生はメンタル精神的にきついで頑張ってください	1
いっぱい遊んでいっぱい勉強してください！	2
カリキュラムがきつから日頃からのアウトプットが大事だと思います。	1
コツコツと油断せずに！	1
せっかく6年生しっかりやって模試でいい成績を取れて領域もある程度取れて国試に充分合格する可能性があったとしても卒業試験で下振れて落ちればこの大学は新卒合格率のためだけに落とすので余裕をもって成績を上げてほしいです。	1
たくさん勉強と遊びをしてください	1
とても良い大学だと思う。サポートが手厚いから、そこは甘えて良いと思う。	1
とにかくコツコツ	1
どんなに寝なくても、体調不良になるとペストを尽くせなくなる。健康的な生活を心がけてください。	1
なんでも挑戦してみる！	1
なんとかなる	2
はやめから勉強頑張ってください	1
ひたすらに勉強すれば成績が伸びるってわけではありません。いかに自分に合ったやり方を見つけれられるかが成績の伸びに関わると6年通して学びました！6年生からでも全然間に合います！伸び悩んでる子は一旦自分のやり方を見つめ直してみてください！賢い子の真似してみてください！大学で言われたことやっとならば本当に受かります！大学信じて頑張れ！	1
メリハリが大事です！頑張ってください！	1

一日一日を大切に過ごしてください	1
一年でもはやく出なさい	1
一年生から勉強してください！！	1
頑張ってください	11
頑張ればどうにかなる	1
基礎をしっかりとやる	2
教員にわからないところは聞く自分で勉強の意識を上げていく。	1
苦しくても習慣を続けてみよう	1
継続して勉強するのが一番大事だと思う	1
後悔しないように勉強してほしい	1
今頑張ってください6年生卒業するか 今楽して6年生頑張るか 決断するのは今です！	1
最後まで諦めずに勉強してください	1
残りの学生生活頑張ってください	1
試験勉強頑張ってください	1
自分がやりやすい勉強スペースを2,3個作っておくことと勉学の仕方の工夫をする事	1
自分なりの勉強する習慣をつけることと、メリハリのつけ方を覚える。	1
新幹線通学はお勧めしません、と伝えたいです。	1
人間関係は広く持っておいた方がいい。	2
先生の言葉を軽く考えず重く考えることが大切だということです	1
早めに勉強をはじめたらよかったです	1
大学で会った友人はこれからの人生で財産になるものだと思うので大事にしていってほしい。	1
大変	1
仲間と支え合って頑張ってください	1
朝日大学には感謝しようと思ったくらいです	1
追加卒業判定の自分が偉そうな事は言えません。	1
定期試験や再試験など目の前のテストを1つ1つ頑張ることが、国家試験合格への一歩だと思います。	1

2024年度 卒業時アンケート P.66

低学年からの積み重ねが大切	4
諦めないこと。	1
土日も勉強する習慣をつけておく	1
部活も勉強も全力で楽しんでください。	1
文武両道頑張ってください	1
勉強と遊びをうまく具合に両立すると良い	1
勉強の習慣を早いうちからつけること	1
勉強はコツコツした方がいいと思います。	2
勉強をたくさんしてください	4
勉強頑張ってください	5
毎日コツコツ勉強すること	2
留年するなよ	1
例えば国家試験が受けられなくても卒業だけは絶対にしてください	1
特になし	12

2024 年度卒業時アンケート結果分析

【 法学科 】

2024年度も、学位記授与式終了後に学部単位で卒業時アンケートを実施した。昨年度に続き、Microsoft Formsを使用したため、学位記授与式出席者については、全員の回収ができたものの、学位記授与式への欠席者が複数名おり、当日、すべての回答を回収することは困難である点は、今後、検討を要するものと思われる。なお、今回のアンケート回答者は、41名であった。

■大学生活を全般的に振り返って下さい。

大学生活の達成感・充実感については、「大いにある」22名（53.7%）、「少しある」15名（36.6%）と合わせて90.3%となっており、「全くない」0名が特徴的である。入学時に比べて人間的成長した実感については「大いにある」26名（63.4%）、「少しある」14名（34.1%）と合わせて97.5%と昨年度よりも13.2%増加しているが、この項目も「全くない」0名が特徴的である。設問4で「大いにある」「少しある」の内訳をみると、①人間的が28.9%、②幅広い知識・教養が16.7%、③専門知識が8.9%、④社会人としての教養が22.2%、⑤コミュニケーション能力が23.3%、⑥語学力・その他は0%となっている。語学力で充実感「大いにある・少しある」が0%である点と、法律専門知識で充実感「大いにある・少しある」が8.9%である点は、今後の学生の充実度のアップが望まれるところである。

■大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

特に大学生活で力を入れて取り組んだ内容については、幅広く教養を身に付けることで「特に力を入れた」10名（24.4%）、「やや力を入れた」25名（61.0%）は合わせて85.4%と最も多く、昨年度に比べて特徴的である。続いて、就職活動（インターンシップ参加を含む）で「特に力を入れた」12名（29.3%）、「やや力を入れた」21名（51.2%）は合わせて80.5%、アルバイトで「特に力を入れた」17名（41.5%）、「やや力を入れた」16名（39.0%）も合わせて80.5%となっており2位タイを占めている。さらに人間関係を広げることで「特に力を入れた」21名（51.2%）、「やや力を入れた」9名（22.0%）は合わせて73.2%と続き、クラブ（体育会）活動やサークル活動で「特に力を入れた」13名（50.0%）、「やや力を入れた」5名（19.2%）は合わせて69.2%となっている。

資格取得（公務員試験の勉強を含む）で「特に力を入れた」11名（26.8%）、「やや力を入れた」15名（36.6%）は合わせて63.4%となっている。よい成績を取ることで「特に力を入れた」6名（14.6%）、「やや力を入れた」20名（48.8%）は合わせて63.4%となっている。資格取得（公務員試験の勉強を含む）への強化が、法律専門知識で充実感を増すことの一因になると思われる。

ボランティア活動で「特に力を入れた」10名(24.4%)、「やや力を入れた」14名(34.1%)は合わせて58.5%である。就職活動に力を入れているかどうかについては、前述したように「特に力を入れた・やや力を入れた」と合わせて80.5%という結果となっており、就職活動に力を入れている学生のうち、ボランティア活動に熱心な学生の比率は約73%となっており、ボランティア活動に熱心な学生ほど就職活動に力を入れていると推測できる。

語学(英語)能力の向上で「特に力を入れた」1名(2.4%)、「やや力を入れた」16名(39.0%)は合わせて41.4%と非常に低い数値を示している。よい成績を取ることは前述のように63.4%とそれほど低い数値ではないので、語学(英語)で良い成績をとれる意識づけ・工夫が必要かもしれない。

なお、クラブ(体育会)活動参加者については、「まったくしなかった」5名(19.2%)、「あまりしなかった」3名(11.5%)は合わせて30.7%という結果になっており、積極的に活動に参加できていない点は前年度の約20%強よりも増加しており、法学科における体育系学生のこうした傾向は検討の余地があろう。クラブ(体育会)活動やサークル活動の満足度については、24名中17名(70.8%)が「とても満足した」と回答し、「やや満足」5名(20.8%)と合わせて91.6%が満足しており、今後も満足度を維持することが良い方向へと繋がるものと思われる。

■学生生活で満足できたものは何ですか。

学生生活において満足できた点について見ると、授業以外の勉強を大学がサポートする体制については、「とても満足した」16名(39.0%)、「やや満足した」17名(41.5%)と合わせて80.5%の学生が満足しており、同様に就職活動を大学がサポートする体制についても、「とても満足した」25名(61.0%)、「やや満足した」13名(31.7%)と合わせて92.7%の学生が満足しており、非常に高い数値を示している。なお、大学独自の奨学金や資格取得支援金については、「とても満足した」14名(70.0%)、「やや満足した」6名(30.0%)と合わせて100%の学生が満足しており、大学独自の奨学金や資格取得支援金の満足度は100%となっており、経済的に学生をサポートすることの重要性を感じ取れる。

キャンパスの設備や雰囲気については、「とても満足した」8名(19.5%)、「やや満足した」26名(63.4%)と合わせて82.9%が満足し、穂積駅からのスクールバスの利用については、「とても満足した」19名(54.3%)、「やや満足した」10名(28.6%)と合わせて82.9%の満足度となっているが、昨年度の満足度96.6%よりかなり満足度が低下している。原因は一概には言えないものの、例えばJR遅延の場合のバス接続の対応等が一因なのかもしれない。

学習面について、自学自習のための設備(図書館を含む)において、「とても満足し

た」12名（29.3%）、「やや満足した」27名（65.9%）と合わせて95.2%の学生が満足している。これに次いで高い数値を示しているのが、大学でできた友人関係であり、「とても満足した」22名（53.7%）、「やや満足した」16名（39.0%）と計92.7%であった点は、大学入学後にできた新たな友人関係が大きな意味を持っているのかもしれない。

講義面について見ると、履修できる科目の種類や配当学年については、「とても満足した」17名（41.5%）、「やや満足した」19名（46.3%）と合わせて87.8%という高い数値を示しており、現在の法学部カリキュラムについては、特に問題はないものと考えられる。

■教員の学生への関りで満足できたことは何ですか。

教員の学生への関りについて、①講義のわかりやすさにつき、「とても満足した」15名（36.6%）、「やや満足した」20名（48.8%）と合わせて85.4%、②質問に対する丁寧な対応につき、「とても満足した」15名（36.6%）、「やや満足した」23名（56.1%）と合わせて92.7%、③専門科目の学習の興味を持たせたかにつき、「とても満足した」が13名（31.7%）、「やや満足した」21名（51.2%）と合わせて82.9%と概ね高い数値を示している。なお、④外国語を用いて交流する力を伸ばす点については、「とても満足した」5名（12.2%）、「やや満足した」17名（41.5%）と合わせて53.7%という結果となっている。前述したように、語学力で充実感「大いにある・少しある」が0%である点を考えると、語学に対して、苦手意識の高い法学部生において過半数の学生が満足している英語・中国語担当教員およびELSの努力は評価できるものの、引き続き、注視する必要がある。⑤グループ学習の機会については、「とても満足した」11名（26.8%）、「やや満足した」20名（48.8%）と合わせて75.6%であり、教員によって実施内容につき、差があることが否めない。学生（ゼミ生）数が少ない場合には、いくつかの専門ゼミが協力・合流して、グループ学習を行うといった方法も考慮に入れる必要があると思われる。生成AIとの共存の中で、法律専門知識に力を入れたグループ学習を通じて、ディベートする力を育むことがこれまで以上に求められよう。⑥学生生活に関する相談対応については、「とても満足した」15名（36.6%）、「やや満足した」21名（51.2%）と合わせて87.8%であるものの、「あまり満足できない」5名（12.2%）（「全く満足できない」は0人となっているが）の結果を併せて考えると、学生対応につき、改善の余地があるように思われる。

■自由記述

大学として今後特に改善してほしい点として、「夏のエアコンの効き」・「空調」、「出席の取り方をしっかりして、授業に真面目に受ける学生に不平等が出ないようにしてほしい」といった声がある。教員の学生への関わりで、今後特に改善した方が良い点

では「特になし」が大多数となっているが、「もう少し色々な先生と関わりたかった」という記述もあり、今まで通り、専門ゼミ生をできる限り多くの教員で分担する必要性・正当性を感じた。卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉として、「就職支援課のサポートを受けるべき」ほか、就職関係の回答が多く、AGO（就職支援課）の手厚いサポートへの感謝の気持ちが自由記述から伝わってくる。

【 経営学科 】

2021 年 4 月に入学した 2024 年度の卒業生は、新型コロナウイルス対策として半年間は遠隔授業を主に履修した。また昨年度の卒業生と比較した学生の属性として、入試区分における高大接続推薦（会計）の割合が 21.6%→16.7%、スポーツ推薦の学生の割合が 25.9%→12.8%と変化した。このような状況も踏まえてアンケート結果を分析する。

1. 大学生活を全般的に振り返って

①達成感・充実感

「大いにある」及び「少しある」と肯定的な回答が94.7%であるため、大部分の学生が大学生活に達成感・充実感を持っていたと判断できる。過去6年間の推移は89.5%（2019年度）→94.7%（2020年度）→86.1%（2021年度）→83.2%（2022年度）→84.5%（2023年度）→94.7%（2024年度）である。新型コロナウイルスの影響により達成感・充実感が低かったと推測される2021～2023年度に対し、2024年度は大きく回復している。

②人間的な成長

「大いにある」及び「少しある」の回答が96.2%であるため、大部分の学生が人間的に成長したという実感を持っていたと判断できる。過去6年間の推移は95.5%（2019年度）→96.0%（2020年度）→91.3%（2021年度）→90.5%（2022年度）→91.4%（2023年度）→96.2%（2024年度）である。達成感・充実感と同様に新型コロナウイルスの影響から回復している。成長した点として、学生の66.7%が「人格的に」、44.9%が「コミュニケーション能力」、39.7%が「社会人として意識」と回答した。一方、新型コロナウイルスの対策で海外研修を中断したことが影響したためか、1.3%（1名）のみが「海外研修を行い、海外の楽しさを知ることができた」と回答している。

2. 大学生活で力を入れて取り組んだこと

「大いにある」及び「少しある」の回答の割合について昨年度から上昇した項目は「良い成績をとること」76.7%→84.6%、「幅広く教養を身につけること」80.2%→88.5%、「人間関係を広げること」62.0%→70.5%、「資格取得」50.0%→58.9%、「就職活動」74.1%→78.2%である。一方、下降した項目は「語学(英語)能力の向上」43.1%→38.5%、「クラブ(体育会)活動やサークル活動(クラブ、サークルに入った人のみ)」76.9%→62.7%、「アルバイト」69.0%→65.4%である。学生の属性の変化が影響している可能性が考えられる。

3. 学生生活で満足できたもの

「大いにある」及び「少しある」の回答の割合について昨年度から上昇した項目は「授業以外の勉強を大学がサポートする体制」82.8%→88.5%、「就職活動を大学がサポートする体制」77.6%→89.7%、「キャンパスの設備や雰囲気」84.5%→92.3%、「自学自習のための設備」87.1%→96.2%、「穂積駅からのスクールバス（利用した人のみ）」92.8%→94.9%、「大学でできた友人関係」86.2%→92.3%、「履修できる科目の種類や配当年次」91.4%→94.9%である。一方、下降した項目は「クラブ（体育会）活動やサークル活動（クラブ、サークルに入った人のみ）」92.5%→84.1%である。満足の割合は高いが、学生の属性の変化により減少した可能性が考えられる。

4. 教員の学生への関わりで満足できたこと

「大いにある」及び「少しある」の回答の割合は昨年度から全ての項目で上昇している。「解りやすい授業を心掛けていた」89.7%→98.7%、「勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた」91.4%→96.2%、「外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた」62.1%→66.7%、「グループで課題に取り組む機会を設けてくれた」88.8%→92.3%、「学生生活に関する相談に乗ってくれた」87.1%→98.7%、「専門科目の学習への興味を持たせてくれた」91.4%→94.9%である。

5. 新型コロナウイルス感染症の影響

特に影響を受けた割合が高い順に整理する。1番目は「授業等、大学での学修」の76.9%である。昨年度の69.0%から上昇している。遠隔授業の期間が半年間で、昨年度の卒業生の1年半より短かったが、学生にとって影響が大きかったことになる。なお、自由記述欄では遠隔授業について感謝の意見と改善の要望が半々である。

2番目以降は、「ゼミ等、経営学部での友人や教員との交流」28.2%、「クラブ（体育会）活動やサークル活動」26.9%、「アルバイト等、収入の確保」16.7%、「資格取得や留学等、学外での活動」14.1%などと続く。多くの項目で昨年度より割合が下降している。

6. 自由記述

各項目について参考となりそうな意見の一部をピックアップする（原文のまま）。

① 学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと

- ・WiFiが弱すぎて授業が滞ったことがあった
- ・スクールバスの4限終わりの接続時間
- ・3限終わりのバスの時間を調整して欲しい。3限が終わるのが2:40
- ・夏教室が暑すぎるので使う前から空調管理してあると快適になる

- ② 教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方がよいと思うこと
- ・プロジェクターを使う人を増やしたり使った上で分かりやすい講義にする
 - ・毎回アンケートなどをもって学生の授業の理解度を把握したほうがいい
 - ・もっとフレンドリーに接していてもいいと思う
 - ・もっと深い知識まで話して欲しかった
- ③ 卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉
- ・インターンシップには必ず行くように
 - ・資格はとっおいて損はないから沢山とってください
 - ・就活は2年生の終わりから始める。
 - ・学ぼうと思えば学びに対しての応援が得られる場

【 看護学科 】

1. 大学生活を全般的に振り返って

「達成感・充実感」および「人間的に成長した実感」については、いずれも肯定的回答（「大いにある」「少しある」）が95%以上と非常に高い水準であった。これは、学科としての教育的支援や経験の蓄積が、学生の自己評価に良好に作用したものと考えられる。また「どのような成長を感じたか」については、「専門知識」、「幅広い知識・教養」、「人間性」、「医療人としての意識」の順で高いことが分かった。「専門知識」が高いことは、資格取得を重視する看護学科の教育の在り方が反映されている結果とも考えられる。「医療人としての意識」が伸び悩む点に関しては、倫理観や責任感といった内面的成長には時間がかかるためだと考えられる。今後はこれまでも増して、実習やシミュレーションなどを通じて、意識の形成を促す教育が重要である。

2. 大学生活で力を入れて取り組んだこと

「特に力を入れた」または「やや力を入れた」の合算割合でみると、「国家試験受験に関する勉強」については、最も取り組み度が高い項目となった。次いで「アルバイト」、「就職活動」、「幅広く教養を身につけること」、「よい成績を取ること」であった。一方で、「ボランティア活動」、「クラブ活動やサークル活動」、「語学（英語）能力の向上」は、「まったくしなかった」「あまりしなかった」との回答割合が高い項目で、この傾向は例年と同様であった。

大学生としての幅広い活動に取り組むことよりも優先し、学修時間の多くを資格取得に費やす学科の構造であり、学生もそのニーズが高い。しかし、社会人基礎力の向上にも力を入れることで、専門職としての実践力だけでなく、対人関係能力や課題解決力、チームワークといった多様な現場で求められる力を育むことができる。今後はカリキュラム外活動の意義についても学生に働きかける工夫、あるいはカリキュラム自体を見直していくことも課題である。

3. 学生生活で満足できたもの

「とても満足した」と「やや満足した」の合算割合でみると、「大学でできた友人関係」は100%の学生が満足と回答しており、人間関係の形成において高い成果が見られた。ついで「実習室の設備」、「就職活動を大学がサポートする体制」「大学独自の奨学金や資格取得支援金」、「実習の環境（施設等）」、「アドバイザー制度」は、90%を超え、学生に肯定的に評価されていた。一方で、「キャンパスの設備や雰囲気」、「講義室の設備」に対する満足度は比較的低く、自由記述からも、特に空調（冷暖房）環境への不満は例年と同様に多く、快適な学修環境づくりが課題である。

4. 教員の学生への関わりで満足できたこと

「とても満足した」と「やや満足した」の合算割合でみると、「勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた」は96.2%の学生が満足と回答しており、最も満足度が高い項目となった。ついで「学生生活に関する相談に乗ってくれた」、「看護職としての姿勢や将来の進路を導いてくれた」、「解りやすい授業を心掛けていた」、「専門科目の学習への興味を持たせてくれた」、「臨地実習の指導を丁寧にしてくれた」は、90%前後が肯定的に回答しており、学生に親身に向き合う教員の姿勢がうかがえた。一方、「外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた」については、肯定的回答が32%と低かった。この結果には、そもそも「学生自身が外国語を使って交流したい」という意思の有無が影響を及ぼしていると推察されるが、今後のグローバル教育への取り組みでは、いかに関心を高めていくか、ということが課題であると考ええる。また、教員による対応のばらつきや、国家試験対策の温度差を指摘する声も自由記述に複数見られ、支援の一貫性が課題として残る。

5. 新型コロナウイルス感染症の影響

最も影響を受けた項目は「授業等、大学での学修」であり、65%以上の学生が該当すると回答した。自由記述では「資料配布を希望」するニーズが読み取れた。

6. 自由記述（大学への要望、教員への意見、さらなる支援、後輩へのメッセージ）

最も多く寄せられた大学への改善要望は「空調設備」であり、特に講義室の温度管理に関する意見が集中していた。また、図書館の自習スペースや学修支援体制についても改善を望む声が見られた。これは例年同様のニーズである。

教員への意見としては、「国家試験対策の強化」などが例年よりも目立った。後輩へのメッセージとしても、「国家試験に向けた早期の取り組み」「国家試験に向けた勉強方法のアドバイス」という励ましの言葉が多く寄せられ、先輩たちの学びの積み重ねが次世代へのメッセージとしてしっかりと継承されていることが印象的であった。

【健康スポーツ科学科】

以下に「①大学生活全般の振り返り」、「②力を入れて取り組んだこと」、「③満足できたこと」、「④教員の学生への関わりで満足できたこと」、「⑤新型コロナウイルス感染症の影響」、「⑥自由記述（大学として、教員の関りとしての改善点、卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉）」における回答結果を述べる。

- ① **大学生活全般の振り返り**：「達成感・充実感」、「成長した実感」は、肯定的回答がそれぞれ 97.7%と非常に高く評価された。どんなところが成長したかについては、「語学力（6名）」、「専門知識（21名）」、「社会人としての意識（35名）」、「幅広い知識・教養（36名）」、「コミュニケーション能力（44名）」、「人格的に（67名）」の順に高い傾向が示された。学生は専門知識や幅広い知識・教養を得るだけでなく、人としての総合的な成長を遂げていることが窺えた。この傾向は、前年度の結果と殆ど変わらないことも分かった。
- ② **大学生活で力を入れて取り組んだこと**：特に「クラブ活動やサークル活動（93.6%）」、「人間関係を広げること（91.9%）」、「幅広く教養を身につけること（89.6%）」の肯定的回答の割合が高かった。次いで、「アルバイト（75.6%）」、「就職活動（65.2%）」、「よい成績をとること（65.1%）」が高割合であった。その一方で「資格取得（45.3%）」、「ボランティア活動（40.7%）」、「語学（英語）能力の向上（39.6%）」に力を入れた学生は少ないことが分かった。特に「人間関係を広げること」については、前年度よりも 12.9%も高くなっていることから、学生の対人関係の構築やコミュニケーションへの関心が高まっていることが示唆された。
- ③ **大学生活で満足できたこと**：全項目において肯定的回答が 90%を超えていることが分かった。高い順に並べると「穂積駅からのスクールバス（100%）」、「大学でできた友人関係（98.9%）」、「履修できる科目の種類や配当年次（96.5%）」、「クラブ活動やサークル活動（96.2%）」、「授業以外の勉強を大学がサポートする体制（95.3%）」、「キャンパスの設備や雰囲気（95.3%）」、「自学自習のための設備（95.3%）」、「大学独自の奨学金や資格取得支援金（92.5%）」、「就職活動を大学がサポートする体制（91.8%）」であった。先の通り、「履修できる科目の種類や配当年次」や「クラブ活動やサークル活動」も高評価を受けており、学生の学習面およびクラブ活動面のニーズに応える環境の提供ができていると考えられる。この結果より、学業や学生生活の様々な面で学生を支援する体制が整っていると考えられる。
- ④ **教員の学生への関わりで満足できたこと**：「外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた（66.3%）」を除いた全項目において高い評価が得られた。特に「解りやすい授

業を心掛けていた(100%)」、「勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた(98.8%)」、「学生生活に関する相談に乗ってくれた(98.9%)」、「専門科目の学習への興味を持たせてくれた(98.8%)」、「グループで課題に取り組む機会を設けてくれた(95.4%)」の肯定的回答の割合が95%を超えていることから、教員の丁寧な対応・支援に対する満足度の高さが示唆された。

- ⑤ **新型コロナウイルス感染症の影響**：最も多くの影響を受けたのは「クラブ活動やサークル活動(59名)」と「授業等、大学での学修(51名)」であった。次に生活費や学費補填などの意味合いが含まれる「アルバイト等、収入の確保(19名)」であった。一方で「ゼミ等、本学科の友人や教員との交流(9名)」、「就職活動等・卒業後の進路選択(7名)」、「資格取得や留学等、学外での学修(7名)」、「病院への通院等、心身の健康の管理(4名)」は比較的少数であった。

「感染症に対応して大学から実際に得られた支援、提供してほしかった支援」の自由記述では、特に「リモート授業」、「オンデマンド授業」、「オンライン授業」、「遠隔授業」、「動画配信授業」といった言葉が多く挙がった。新型コロナウイルス感染症の影響を背景に、多様な形式の授業が提供・支援されていることが分かった。

- ⑥ **自由記述**：「学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと」では、「授業中の生徒の態度」、「生徒の質の向上」、「生徒のやる気を出させること」といった記述が目立った。授業の始まりにルールやマナーを明示することや、学習内容とクラブ活動、将来の職業との結びつきなどを具体的に伝える必要性が窺えた。

「教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良くと思うこと」では、「もう少し教員の方々と触れ合う機会があればいいなと思いました」、「もっとコミュニケーションをとっていいと思います」、「相談できる環境」などが挙がったが、殆どの学生が「なし」と記述していた。

「卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉」では、「頑張ってください」、「楽しんで」などのポジティブな言葉が多く記述された。

総じて、大学生活における評価は全般的に高く、大半の学生が達成感や充実感、成長を実感していた。成長面では「人格的成長」や「コミュニケーション能力」、「社会人としての意識」が比較的高く評価されたことから専門知識や教養の習得だけでなく、社会人基礎力(学科で力を入れている)も養われていることが分かった。学生生活で最も満足している点として「履修できる科目の種類や配当年次」、「クラブ活動やサークル活動」、「授業以外の勉強を大学がサポートする体制」などが高評価されたことから、学業・

クラブ活動における学生のニーズに的確に応えていることが示唆された。教員との関わりでは高評価項目が多数あったが、中でも「解りやすい授業」や「学習支援」に対する満足度が高い傾向が示された。教員が学習や学生生活への丁寧なサポートを行い、学生の学びを促進させていることが窺えた。

一方、新型コロナウイルスの影響が大きかったのは「クラブ活動」や「授業」であったが、柔軟な学習・クラブ活動の支援を提供したことから肯定的な評価が得られていた。自由記述の中で、一部の学生からは「授業態度の改善」や「生徒のやる気を引き出す工夫」などが指摘され、対策の必要性が示された。本結果は学科内で情報共有し、今後の運営並びに教育・学生指導の改善に役立てたい。

【 歯学科 】

1. 大学生活を全般的に振り返って、「達成感・充実感がありますか」

2024年度歯学部卒業生でアンケート回答者96名のうち、「大いにある（53名）」、「少しある（35名）」と合わせて88名（91.6%）の卒業生が朝日大学での「学び」に達成感・充実感を得ており、2023年度と比較して変化はなかった。その達成感・充実感の根拠としては、「専門知識（66名）」、「幅広い知識・教養（58名）」、「人間性（53名）」と回答している。

2. 大学生活で力を入れて取り組んだこと

「よい成績を取ることに「力を入れた」者は78名（81.3%）、「幅広く教養を身につけることに「力を入れた」者は86名（89.6%）、「人間関係を広げることに「力を入れた」者は72名（75.0%）、「クラブ、サークル活動」に「力を入れた」者は61名（63.5%）であった。2023年度と比較して大きな変化を認めない。勉学に励むとともにクラブ・サークル活動を通して人間関係を充実させることが大学卒業時の達成感・充実感を得るために必要な「専門知識」、「人間性」、「幅広い知識・教養」などを育てているといえる。

3. 学生生活で満足できたこと

「授業以外の勉強を大学がサポートする体制」に「満足した」者は81名（84.4%）、「就職活動（マッチング）を大学がサポートする体制」に「満足した」者は70名（72.9%）、「キャンパスの設備や雰囲気」に「満足した」者は74名（77.1%）、「自学自習のための設備（図書館を含む）」に「満足した」者は79名（82.3%）、「穂積駅からのスクールバス（利用した人のみ）」に「満足した」者は52名（82.5%）、「大学でできた友人関係」に「満足した」者は92名（95.8%）、「Moodieでの学習支援システム」に「満足した」者は86名（89.6%）、「講義室の設備」に「満足した」者は82名（85.4%）、「実習室の設備」に「満足した」者は84名（87.5%）、「臨床実習（内容・施設・設備等）」に「満足した」者は83名（86.5%）であった。「学生生活で満足できたこと」では、概ね満足できたと回答していた。

4. 教員の学生への関わりで満足できたこと

教員の学生への関わりでは、「英語を使って交流する力の育成」を除いて、高い満足（81.3%~95.8%）が得られており、2023年度との比較では若干の上昇を認めた。「わかりやすい授業（講義資料、手法を含め）」に「満足した」者は89名（92.7%）、「勉強に関する質問への対応」に「満足した」者は92名（95.8%）、「学生生活に関する相

談への対応」に「満足した」者は78名（81.3%）、「専門科目の学習への興味を持たせてくれたか」に「満足した」者は88名（91.7%）、「臨床実習の場で丁寧に指導してくれたか」に「満足した」者は80名（83.3%）であった。一方、「英語を使って交流する力の育成」については、満足した者は43名（44.8%）に留まるが、これは5学年での国際交流（海外研修）に参加した学生と参加していない学生とでは交流する機会の有無が異なるためと推察される。

5. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって影響されたこと

「授業等、大学での学修」と回答した者が96名中71名（74.0%）と最も多いが、2023年度では84.7%であったことと比較すると学修面での影響は減少していた。次いで影響されたことは「友人や教員との交流37名（38.5%）」、「クラブ・サークル活動37名（38.5%）」であるが、2023年度では、「友人や教員との交流26名（26.5%）」、「クラブ・サークル活動24名（24.5%）」であったことから、2024年度では共に増加傾向を示し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の対策により、学修面以外での人との交流について、未だに影響が少なくないことが示唆された。

6. 自由記載での回答

・新型コロナウイルス感染症の影響について

「配信で何度も見れるオンデマンド授業を続けてほしかった。」、「授業を長い期間見返すことができたのはよかった。」、「6年生も遠隔講義を積極的に行ってもよかったと感じた。」、「自分で勉強する習慣のない物にとってこのコロナ禍での勉強は6年間の中でとても影響のある時期でした。なので、大学側に問題はなく自分自身の意識の問題と感じます。」との記載があった。オンデマンド授業に関する意見が多いが、コロナ禍でやむを得ず行われた対応であるが、おそらく成績上位者を中心に今後においてもオンデマンド講義を一部でも取り入れることを希望している可能性が考えられた。

・6年生専用の学修スペース（Agora）について

学修スペース自体は概ね好評であるが、18時までの拘束について不満が少なくなかった。またAgoraの終了時刻が22時で、もう少し長く（24時まで）使用したいとの意見があった。

・大学に改善してほしいこと

「施設環境（食堂、冷暖房、トイレ、図書館など）」と回答した者が16名おり、また「バスの本数と発車時刻」についての意見も散見された。

「特になし」と回答した者は47名（49.0%）であった。

・教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良くと思うこと

「SGSもあり良いと感じた。」、「とても親身に話を聞いてくださり感謝しています。」、「フレンドリーな先生が多いのでいい感じ😊」、「今で充分すぎると思う」との好意的な意見が多かった。一方、「下位層に照準を合わせるのではなく、中間層に照準を合わせてほしい。下位層はやる気がないので何を対策しても意味がないと思う。」、「もっと質問しやすくして欲しい」、「授業に対するやる気の差」、「アゴラで質問がまだあるのに、帰ってしまう先生がいらっちゃった。」など批判的な意見も散見され、今後の更なる教員の質向上が必要とされていると考えられた。

・もっと支援してほしいと思ったこと

マッチングに関する回答が10名（10.4%）いたが、朝日大学だけでなく他施設の情報が不足していることが背景にあるものと推察された。一方、「十分だと思います」、「特になし」と回答した者は96名中62名（64.6%）もいるため、本学の取り組みについては好意的にとらえている学生も多かった。「将来」、「進路相談」、「働き出した後の話を聞きたかった。」などの卒後教育に関する情報を欲している学生が一定数いたため、本学での進路説明会などを早期に複数回実施することで、本学で卒後研修を行うことを選ぶ学生が増加するものと考えられた。